

令和4年度

阪南2区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（11月分）

 株式会社 KANSO テクノス

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日および調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較	9
4-2 水生生物調査結果	21
4-2-1 植物プランクトン調査結果	21
4-2-2 動物プランクトン調査結果	21
4-2-3 底生生物調査結果	22
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果	23
4-2-5 付着生物調査結果	24
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果	26
4-3 ダイオキシン類調査結果	76
4-3-1 水質調査結果	76

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
11月1日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン 付着生物 漁獲対象動植物（刺網設置）
11月2日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
11月8日		○	○	現場機器測定 底生生物、魚卵・稚仔魚
11月15日		○		現場機器測定
11月22日		○		現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動植物プランク トン、魚卵・稚 仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

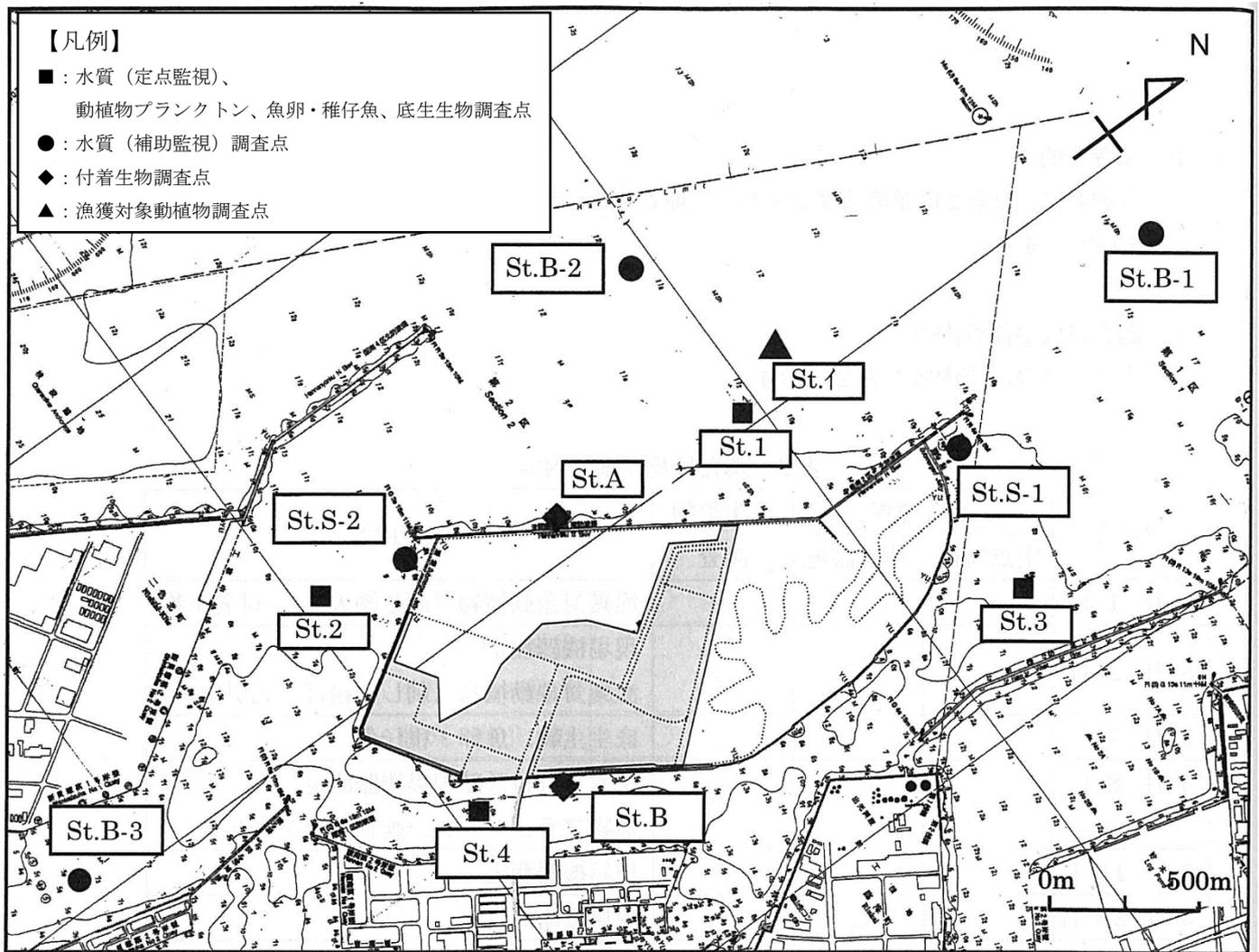


図3 調査地点

4. 調査結果

4-1 水質調査結果

4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. 1の上層、St. 1、4の下層において高い値が、St. 3、4の上層、St. 2、3の下層においてやや高い値がみられた。

3) 採水分析項目

SSは、St. 1の上層、下層に高い値が、St. 3、4の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：令和4年11月1日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:53	11:25	10:23	11:59				
水温 (°C)	上層	21.3	20.8	20.9	20.7	20.7	～	21.3	20.9
	下層	21.3	20.8	21.0	20.8	20.8	～	21.3	21.0
塩分	上層	32.4	32.1	32.2	32.1	32.1	～	32.4	32.2
	下層	32.5	32.3	32.4	32.2	32.2	～	32.5	32.4
濁度 度(材リ)	上層	7	3	4	4	3	～	7	5
	下層	11	5	6	8	5	～	11	8
pH	上層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	～	8.0	-
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	～	8.0	-
SS (mg/L)	上層	7	1	3	2	1	～	7	3
	下層	11	3	5	5	3	～	11	6
VSS (mg/L)	上層	1	<1	<1	1	<1	～	1	1
	下層	1	<1	<1	<1	<1	～	1	1
COD (mg/L)	上層	1.6	1.7	1.5	1.6	1.5	～	1.7	1.6
	下層	1.4	1.6	1.4	1.9	1.4	～	1.9	1.6
DO (mg/L)	上層	5.9	6.2	5.9	6.1	5.9	～	6.2	6.0
	下層	5.9	6.2	5.8	6.0	5.8	～	6.2	6.0
全窒素 (mg/L)	上層	0.30	0.31	0.33	0.31	0.30	～	0.33	0.31
	下層	0.30	0.29	0.34	0.32	0.29	～	0.34	0.31
全リン (mg/L)	上層	0.042	0.035	0.037	0.035	0.035	～	0.042	0.037
	下層	0.046	0.034	0.041	0.038	0.034	～	0.046	0.040
クロロフィルa (μg/L)	上層	1.7	4.2	2.8	3.5	1.7	～	4.2	3.1
	下層	1.5	2.4	1.7	2.6	1.5	～	2.6	2.1

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-1-2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和4年11月1日

調査地点		St.1					
時刻		10:53					
水深(m)		12.4					
項目 層(m)	水温	塩分	pH	DO	DO	濁度	
	(℃)	(-)	(-)	(mg/L)	(%)	(度(ナット))	
0.5	21.3	32.4	8.0	5.9	82	8	
1.0	21.3	32.4	8.0	5.9	82	7	
2.0	21.3	32.4	8.0	5.9	82	8	
3.0	21.3	32.4	8.0	5.9	82	8	
4.0	21.3	32.4	8.0	5.9	82	8	
5.0	21.3	32.4	8.0	5.9	82	7	
6.0	21.3	32.5	8.0	5.9	82	8	
7.0	21.3	32.5	8.0	5.9	82	9	
8.0	21.3	32.5	8.0	5.9	82	11	
9.0	21.3	32.5	8.0	5.9	82	10	
10.0	21.3	32.5	8.0	5.9	81	11	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	21.3	32.5	8.0	5.9	82	11	
B-1.0	21.3	32.5	8.0	5.9	82	15	
B-0.5	21.3	32.6	8.0	5.9	82	16	

調査地点		St.2					
時刻		11:25					
水深(m)		13.7					
項目 層(m)	水温	塩分	pH	DO	DO	濁度	
	(℃)	(-)	(-)	(mg/L)	(%)	(度(ナット))	
0.5	20.8	32.1	8.0	6.2	85	3	
1.0	20.8	32.1	8.0	6.2	85	3	
2.0	20.8	32.2	8.0	6.2	85	4	
3.0	20.8	32.2	8.0	6.2	85	4	
4.0	20.8	32.2	8.0	6.2	85	4	
5.0	20.8	32.2	8.0	6.2	85	4	
6.0	20.8	32.2	8.0	6.2	84	4	
7.0	20.8	32.2	8.0	6.2	84	4	
8.0	20.8	32.3	8.0	6.2	84	4	
9.0	20.8	32.3	8.0	6.2	84	5	
10.0	20.8	32.3	8.0	6.2	84	4	
11.0	20.8	32.3	8.0	6.2	84	5	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	20.8	32.3	8.0	6.2	84	5	
B-1.0	20.9	32.3	8.0	6.1	84	6	
B-0.5	20.8	32.3	8.0	6.1	83	6	

調査地点		St.3					
時刻		10:23					
水深(m)		8.4					
項目 層(m)	水温	塩分	pH	DO	DO	濁度	
	(℃)	(-)	(-)	(mg/L)	(%)	(度(ナット))	
0.5	20.9	32.2	8.0	5.9	81	5	
1.0	20.9	32.2	8.0	5.9	81	4	
2.0	21.0	32.3	8.0	5.9	81	5	
3.0	21.0	32.3	8.0	5.8	80	6	
4.0	21.0	32.3	8.0	5.8	80	6	
5.0	21.0	32.3	8.0	5.8	80	6	
6.0	21.0	32.3	8.0	5.8	79	6	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	21.0	32.4	8.0	5.8	80	6	
B-1.0	21.0	32.4	8.0	5.8	80	6	
B-0.5	21.0	32.4	8.0	5.8	80	8	

調査地点		St.4					
時刻		11:59					
水深(m)		11.9					
項目 層(m)	水温	塩分	pH	DO	DO	濁度	
	(℃)	(-)	(-)	(mg/L)	(%)	(度(ナット))	
0.5	20.7	32.1	8.0	6.1	83	4	
1.0	20.7	32.1	8.0	6.1	83	4	
2.0	20.7	32.1	8.0	6.1	83	4	
3.0	20.7	32.1	8.0	6.1	83	4	
4.0	20.7	32.1	8.0	6.1	83	4	
5.0	20.7	32.2	8.0	6.1	83	4	
6.0	20.7	32.2	8.0	6.1	83	5	
7.0	20.7	32.2	8.0	6.1	83	6	
8.0	20.7	32.2	8.0	6.1	83	7	
9.0	20.7	32.2	8.0	6.1	83	6	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	20.8	32.2	8.0	6.0	82	8	
B-1.0	20.8	32.2	8.0	6.0	82	5	
B-0.5	20.8	32.2	8.0	5.9	81	7	

表 4 - 1 - 1 - 3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			11月1日	11月1日	11月1日	11月1日
調査開始時刻			10:53	11:25	10:23	11:59
天気・雲量			曇・9	晴・8	曇・9	晴・8
風向・風力			ENE・3	ENE・3	ENE・3	ENE・3
風浪階級			2	2	2	2
気温	℃		16.8	17.1	16.8	17.4
水深	m		12.4	13.7	8.4	11.9
透明度	m		1.9	2.5	2.9	2.1
水色 (マンセル値)			strong yellowish green (10GY4.5/7)	strong yellowish green (10GY4.5/7)	strong yellowish green (10GY4.5/7)	strong yellowish green (10GY4.5/7)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	21.3	20.8	20.9	20.7
		下	21.3	20.8	21.0	20.8
透視度	cm	上	50<	50<	50<	50<
		下	50<	50<	50<	50<
流速	cm/sec	上	11.3	17.3	8.3	13.3
		下	14.8	11.2	7.9	8.7
流向	(°)	上	125	182	290	23
		下	124	245	305	20

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和4年11月1日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内 ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-4、補助監視野帳を表4-1-2-5～表4-1-2-8に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-9、監視基準との比較を表4-1-2-10に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 11月1日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、B-1、B-2の上層、全地点の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

3) 採水分析項目

SSは、St. B-2の上層、St. S-2、B-2の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 11月8日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-2の下層において高い値が、St. S-1、B-1、B-2、B-3の上層、St. S-1、S-2、B-1、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月15日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1の下層で高い値が、St. S-1の上層、St. B-1、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月22日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-1、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和4年11月1日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		10 : 05	09 : 54	—			09 : 24	09 : 35	09 : 45	—	
水温 (°C)	上層	20.9	20.7	20.7	～	20.9	21.5	21.4	20.6	21.2	
	下層	20.9	20.9	20.9	～	20.9	21.6	21.4	20.6	21.2	
塩分	上層	32.3	32.1	32.1	～	32.3	32.4	32.4	32.1	32.3	
	下層	32.4	32.3	32.3	～	32.4	32.6	32.6	32.2	32.5	
濁度 (カリン)	上層	4	3	3	～	4	4	5	3	4	
	下層	4	5	4	～	5	5	5	4	5	
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—	
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—	
SS(mg/L)	上層	3	3	3	～	3	3	4	2	3	
	下層	3	4	3	～	4	3	6	3	4	
VSS(mg/L)	上層	1	1	1	～	1	1	<1	<1	1	
	下層	<1	<1	<1	～	<1	<1	<1	<1	<1	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m
 平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和4年11月8日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 33	09 : 23	—			09 : 00	09 : 08	09 : 16	—
水温 (℃)	上層	19.9	20.1	19.9	～	20.1	20.7	20.4	19.9	20.3
	下層	19.7	20.2	19.7	～	20.2	20.5	20.4	20.0	20.3
塩分	上層	32.3	32.2	32.2	～	32.3	32.4	32.4	32.2	32.3
	下層	32.4	32.4	32.4	～	32.4	32.5	32.5	32.3	32.4
濁度 (カリン)	上層	5	2	2	～	5	4	5	4	4
	下層	6	6	6	～	6	5	8	5	6
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和4年11月15日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 42	09 : 32	—			09 : 01	09 : 12	09 : 22	—
水温 (℃)	上層	20.0	19.5	19.5	～	20.0	20.1	20.3	19.3	19.9
	下層	19.8	19.5	19.5	～	19.8	20.6	20.3	19.3	20.1
塩分	上層	32.4	32.1	32.1	～	32.4	32.4	32.6	32.1	32.4
	下層	32.5	32.3	32.3	～	32.5	32.8	32.7	32.3	32.6
濁度 (カリン)	上層	4	2	2	～	4	3	3	2	3
	下層	7	3	3	～	7	6	4	2	4
pH	上層	8.0	7.9	7.9	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
	下層	8.0	7.9	7.9	～	8.0	8.0	8.0	7.9	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和4年11月22日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 39	09 : 29	-			09 : 02	09 : 12	09 : 21	-
水温 (℃)	上層	18.6	18.3	18.3	～	18.6	19.0	18.9	18.2	18.7
	下層	18.6	18.9	18.6	～	18.9	19.0	19.1	18.5	18.9
塩分	上層	32.0	31.9	31.9	～	32.0	32.2	32.2	31.9	32.1
	下層	32.2	32.3	32.2	～	32.3	32.4	32.4	32.1	32.3
濁度 (カリン)	上層	1	1	1	～	1	2	2	2	2
	下層	2	3	2	～	3	4	2	5	4
pH	上層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.2	8.2	-
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	-
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-5 補助監視野帳

令和4年11月1日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	10 : 05	09 : 54	09 : 24	09 : 35	09 : 45	
天気・雲量	雨・9	雨・10	雨・10	雨・10	雨・10	
風向・風力	ENE・3	ENE・3	E・3	E・3	ENE・3	
風浪階級	2	2	3	3	2	
気温(℃)	16.3	15.8	16.8	16.6	15.7	
水深(m)	10.8	10.4	13.0	13.1	8.3	
透明度(m)	2.0	2.4	2.2	2.0	2.3	
水色	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	
(マンセル値)	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	20.9	20.7	21.5	21.4	20.6
	下層	20.9	20.9	21.6	21.4	20.6
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
塩分(-)	上層	32.3	32.1	32.4	32.4	32.1
	下層	32.4	32.3	32.6	32.6	32.2
DO (mg/L)	上層	5.9	6.1	5.8	5.9	6.0
	下層	5.8	5.8	5.8	5.9	6.0
DO飽和度 (%)	上層	81	83	80	81	82
	下層	79	80	80	81	81
濁度 (度(カリン))	上層	4	3	4	5	3
	下層	4	5	5	5	4
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		3
	下層	0	+1	バックグラウンド(BG)値=		4

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-6 補助監視野帳

令和4年11月8日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 33	09 : 23	09 : 00	09 : 08	09 : 16
天気・雲量		快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1
風向・風力		ENE・1	ENE・1	ENE・1	ENE・1	ENE・1
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		16.9	16.4	16.0	16.7	17.7
水深(m)		11.3	10.8	13.4	13.7	8.8
透明度(m)		1.8	3.4	2.0	1.8	2.8
水色		strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green
(マンセル値)		10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	19.9	20.1	20.7	20.4	19.9
	下層	19.7	20.2	20.5	20.4	20.0
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
塩分(-)	上層	32.3	32.2	32.4	32.4	32.2
	下層	32.4	32.4	32.5	32.5	32.3
DO (mg/L)	上層	6.3	5.9	5.9	6.2	6.3
	下層	6.4	5.8	6.0	6.1	6.2
DO飽和度 (%)	上層	85	79	81	84	84
	下層	85	78	81	83	83
濁度 (度(カリン))	上層	5	2	4	5	4
	下層	6	6	5	8	5
濁度 (BGとの差)	上層	+1	-2	バックグラウンド(BG)値=		4
	下層	+1	+1	バックグラウンド(BG)値=		5

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

令和4年11月15日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 42	09 : 32	09 : 01	09 : 12	09 : 22
天気・雲量		晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3
風向・風力		NNW・1	NNW・1	NW・1	NW・1	NW・1
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		16.9	15.5	16.2	16.8	17.3
水深(m)		11.0	10.4	13.0	13.4	8.6
透明度(m)		2.9	4.0	3.5	3.4	3.4
水色		strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green
(マンセル値)		10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	20.0	19.5	20.1	20.3	19.3
	下層	19.8	19.5	20.6	20.3	19.3
pH(-)	上層	8.0	7.9	8.0	8.0	8.0
	下層	8.0	7.9	8.0	8.0	7.9
塩分(-)	上層	32.4	32.1	32.4	32.6	32.1
	下層	32.5	32.3	32.8	32.7	32.3
DO (mg/L)	上層	5.9	5.9	5.6	5.9	6.0
	下層	5.9	5.8	5.9	5.9	6.0
DO飽和度 (%)	上層	79	78	76	80	80
	下層	79	77	80	80	79
濁度 (度(カリン))	上層	4	2	3	3	2
	下層	7	3	6	4	2
濁度 (BGとの差)	上層	+2	0	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	+5	+1	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

令和4年11月22日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 39	09 : 29	09 : 02	09 : 12	09 : 21
天気・雲量		晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3
風向・風力		NE・2	ENE・2	ENE・2	ENE・2	ENE・1
風浪階級		2	1	2	2	1
気温(℃)		17.5	17.3	17.3	17.3	17.4
水深(m)		11.2	10.6	13.4	13.5	8.8
透明度(m)		4.0	4.0	3.7	3.5	4.0
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	18.6	18.3	19.0	18.9	18.2
	下層	18.6	18.9	19.0	19.1	18.5
pH(-)	上層	8.1	8.1	8.1	8.2	8.2
	下層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
塩分(-)	上層	32.0	31.9	32.2	32.2	31.9
	下層	32.2	32.3	32.4	32.4	32.1
DO (mg/L)	上層	7.6	7.7	7.7	7.9	8.6
	下層	7.4	7.2	7.4	7.5	7.5
DO飽和度 (%)	上層	99	100	101	104	111
	下層	97	95	98	99	98
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	2	2	2
	下層	2	3	4	2	5
濁度 (BGとの差)	上層	-1	-1	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	0	+1	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
11月1日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月8日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月15日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月22日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下 DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-10 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
11月1日	上層	+1	○	0	○	3
	下層	0	○	+1	○	4
11月8日	上層	+1	○	-2	○	4
	下層	+1	○	+1	○	5
11月15日	上層	+2	○	0	○	2
	下層	+5	○	+1	○	2
11月22日	上層	-1	○	-1	○	2
	下層	0	○	+1	○	2

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

4-2 水生生物調査結果

4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は20~23種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。下層の種類数は21~22種類の範囲にあり、St. 2で最も多かった。総種類数は44種類であった。

上層の細胞数は77,500~84,690細胞/Lの範囲にあり、St. 2で最も多かった。全地点の平均細胞数は81,463細胞/Lであった。下層の細胞数は88,280~114,420細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は99,485細胞/Lであった。

上層の沈殿量は全地点で0.05mL/L未満であった。下層の沈殿量は0.05未満~0.05mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層、下層ともに全地点において珪藻綱の*Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム) であった。全地点平均の主要種は、上層は*Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム)、プラシノ藻綱、下層は*Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム) であり、このうち*Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム) が上層で52.7%、下層で64.2%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は26~27種類の範囲にあり、St. 1、2、3で最も多かった。総種類数は47種類であった。

個体数は45,231~79,402個体/m³の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は61,746個体/m³であった。

沈殿量は3.0~4.7mL/m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均沈殿量は3.7mL/m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点で節足動物門のパラカラヌス属であった。全地点平均の主要種は、節足動物門のパラカラヌス属、カイアシ目のノープリウス幼生、オイトナ ブレビコルニス、オイトナ属、パラカラヌス クラシロストリスであり、このうちパラカラヌス属が20.3%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は1~29種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は43種類であった。

個体数は1~379個体/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は188個体/0.1m²であった。ただし、St. 2については1個体の採集結果であった。

湿重量は0.01g未満~5.60g/0.1m²の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均湿重量は2.72g/0.1m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、2、4では環形動物門の*Paraprionospio* sp. (A型) (パラプリオスピオ属(A型))、St. 3では刺胞動物門のイソギンチャク目であった。全地点平均の主要種は、イソギンチャク目、*Paraprionospio* sp. (A型) (パラプリオスピオ属(A型)) であり、このうちイソギンチャク目が33.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

4-2-4-1 魚卵

種類数は全地点で3種類であり、総種類数は3種類であった。

個数は5,018~12,582個/1,000m³の範囲にあり、St. 2で最も多かった。全地点の平均個数は7,345個/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり、97.6%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4-2 稚仔魚

種類数は3~9種類の範囲にあり、総種類数は12種類であった。

個体数は38~125個体/1,000m³の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は71個体/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1ではキチヌ、St. 2、3、4ではカサゴであった。全地点平均の主要種はカサゴ、キチヌ、カタクチイワシであり、このうちカサゴが46.0%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面模式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

① 植物

St. A、Bともに、被度が10%以上の植物は出現しなかった。

② 動物

St. Aでは、平均水面上1.0m付近にアラレタマキビガイが、平均水面上1.0mから平均水面上0.5m付近にイワフジツボが、平均水面上0.5mから平均水面付近にマガキが、平均水面付近、水深1.0mから4.0m付近にカンザシゴカイ科が生息していた。

St. Bでは、水深0.5mから4.0m付近にカンザシゴカイ科が、水深1.5m付近にヒメホウキムシが、水深2.0m、3.5m付近にシロボヤが生息していた。

4-2-5-3 坪刈り法

① 植物

St. Aの各層の種類数は2～4種類、St. Bの各層の種類数は0～9種類の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。総種類数は14種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.01g未満～0.02g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は0.00～0.22g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は0.06g/0.09m²であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層ではアオノリ属、St. Aの中層、下層ではシオグサ属、St. Bの上層は出現種なし、St. Bの中層ではマクサ、St. Bの下層ではウスカワカニノテであった。全地点平均の主要種は、ウスカワカニノテ、シオグサ属、マクサ、トゲイギスであり、このうちウスカワカニノテが44.7%

を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

② 動物

St. Aの各層の種類数は35～47種類、St. Bの各層の種類数は10～38種類の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。総種類数は98種類であった。

St. Aの各層の個体数は635～4,199個体/0.09m²、St. Bの各層の個体数は20～2,197個体/0.09m²の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。全地点の平均個体数は1,656個体/0.09m²であった。

St. Aの各層の湿重量は、25.11～77.18g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は0.43～36.00g/0.09m²の範囲にあり、St. Aの上層で最も多かった。全地点の平均湿重量は32.15g/0.09m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では節足動物門のイワフジツボ、St. Aの中層では環形動物門のドデカケリア属、St. Aの下層では環形動物門のサベラ属、St. Bの上層では軟体動物門のヒメコザラガイ、St. Bの中層、下層では環形動物門のミズヒキゴカイであった。全地点平均の主要種は、ドデカケリア属、イワフジツボで、このうちドデカケリア属が40.0%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では軟体動物門のマガキ、St. Aの中層では環形動物門のドデカケリア属、St. Aの下層では節足動物門のアメリカフジツボ、St. Bの上層では軟体動物門のイシダタミガイ、St. Bの中層では環形動物門のストレブロソマ属、St. Bの下層では原索動物門のシロボヤであった。全地点平均の主要種は、マガキ、イワフジツボ、シロボヤで、このうちマガキが22.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が12種類、甲殻類が2種類であり、総種類数は14種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が147個体、甲殻類が7個体であり総個体数は154個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が130,193.1g、甲殻類が1,611.9gであり、総湿重量は131,805.0gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が5種類、甲殻類が12種類、頭足類が1種類、その他が1種類であり、総種類数は19種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が21個体、甲殻類が179個体、頭足類が1個体、その他が1個体であり、総個体数は202個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が4,312.4g、甲殻類が462.2g、頭足類が436.5g、その他が19.6gであり、総湿重量は5,230.7gであった。

個体数からみた主要種のうち、もっとも多く出現したのは、魚類はテンジクダイ、甲殻類ではシャコ、頭足類ではマダコ、その他ではアカガイであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではシャコ、頭足類ではマダコ、その他ではアカガイであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [令和4年度秋季分]

調査年月日:令和4年11月1日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	23	20	22	22	38 (20 ~ 23)
細胞数	83,140	84,690	80,520	77,500	81,463 (77,500 ~ 84,690)
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05 (<0.05 ~ <0.05)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	スケレトネマ コスターツム 48,000(57.7)	スケレトネマ コスターツム 33,600(39.7) プ°ラシノ藻綱 21,600(25.5) ケラチウム フルカ 9,540(11.3)	スケレトネマ コスターツム 46,800(58.1) プ°ラシノ藻綱 9,200(11.4)	スケレトネマ コスターツム 43,200(55.7)	スケレトネマ コスターツム 42,900(52.7) プ°ラシノ藻綱 11,000(13.5)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-1(2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [令和4年度秋季分]

調査年月日:令和4年11月1日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	21	22	21	21	37 (21 ~ 22)
細胞数	104,320	88,280	114,420	90,920	99,485 (88,280 ~ 114,420)
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	0.05	0.05	0.05 (<0.05 ~ 0.05)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	スケルトネマ コスターツム 64,800(62.1) ニッチア属 10,800(10.4)	スケルトネマ コスターツム 61,200(69.3)	スケルトネマ コスターツム 79,200(69.2)	スケルトネマ コスターツム 50,400(55.4) プラシノ藻綱 14,400(15.8)	スケルトネマ コスターツム 63,900(64.2)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [令和4年度秋季分]

調査年月日: 令和4年11月1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方			
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目			
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコケントルム	プロコケントルム	<i>Prorocentrum micans</i>				
3					<i>Prorocentrum minimum</i>				
4			ディノフィジス	ディノフィジス	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>				
5				ディノフィジス	<i>Dinophysis acuminata</i>				
6					<i>Dinophysis caudata</i>				
7			ギムノテニウム	ギムノテニウム		<i>Gyrodinium</i> spp.			
8						Gymnodiniaceae	ギムノテニウム科		
9			ノクティルカ	ノクティルカ		<i>Noctiluca scintillans</i>			
10			ペリテニウム	セラチウム		<i>Ceratium furca</i>	セラチウム フルカ		
11						<i>Ceratium fusus</i>			
12						<i>Ceratium kofoidii</i>			
13						<i>Ceratium tripos</i>			
14						アレキサンドリウム	<i>Alexandrium</i> sp.		
15					ペリテニウム			<i>Protoperidinium bipes</i>	
16								<i>Protoperidinium depressum</i>	
17								<i>Protoperidinium pallidum</i>	
18								<i>Protoperidinium pellucidum</i>	
19							<i>Protoperidinium</i> sp.		
20					スクリプシエラ	<i>Scripsiella trochoidea</i>			
21					—	PERIDINIALES	ペリテニウム目		
22			黄色植物	珪藻	円心	タラシオシラ	<i>Detonula pumila</i>		
23		<i>Skeletonema costatum</i>				スケルトネマ コスターナム			
24		<i>Thalassiosira rotula</i>							
25		<i>Thalassiosira</i> spp.							
26	メロシラ					<i>Leptocylindrus danicus</i>			
27						<i>Stephanopyxis palmeriana</i>			
28	コスキノテニウス				<i>Coscinodiscus</i> spp.				
29	ハリオベルカ				<i>Actinopterychus senarius</i>				
30	リゾソレニア					<i>Guinardia flaccida</i>			
31						<i>Rhizosolenia fragilissima</i>			
32						<i>Rhizosolenia setigera</i>			
33						<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>			
34	キートケロス					<i>Chaetoceros affine</i>			
35						<i>Chaetoceros danicum</i>			
36						<i>Chaetoceros debile</i>			
37						<i>Chaetoceros</i> spp.			
38	羽状				ディアトマ	<i>Thalassionema nitzschioides</i>			
39						<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>			
40					ナグイキエラ	<i>Pleurosigma</i> spp.			
41					Naviculaceae	ナグイキエラ科			
42					ニッツチア	<i>Nitzschia</i> spp.	ニッツチア属		
43	ミドリムシ植物	ミドリムシ藻			—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ藻綱	
44	緑色植物	プラシノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱			

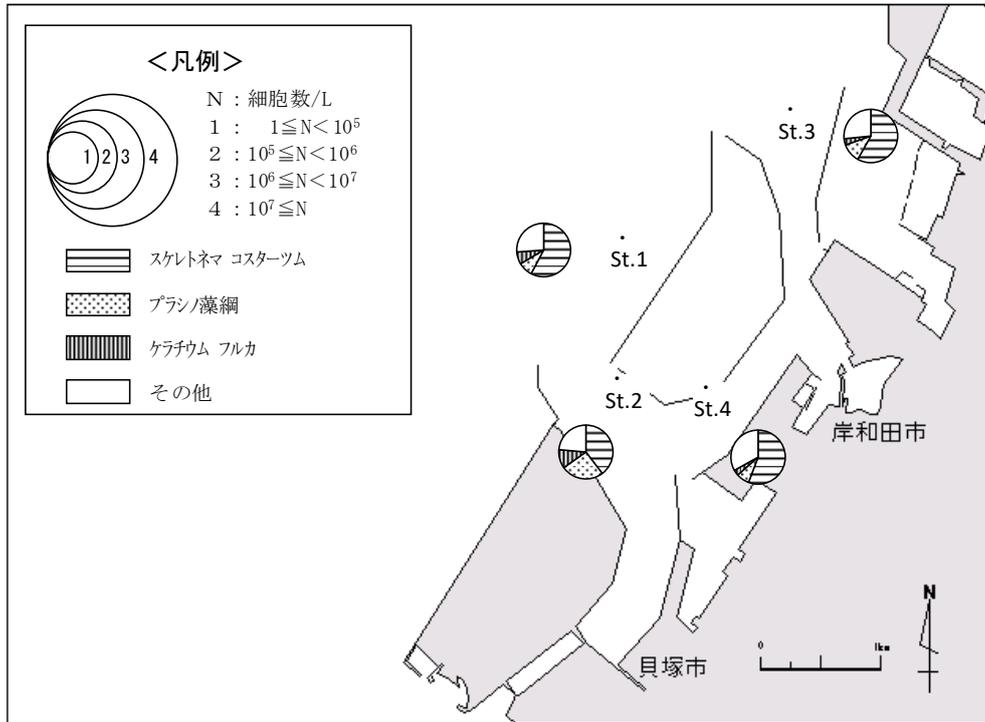
表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和4年度秋季分]

番号	学名	調査年月日:令和4年11月1日												
		調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計		
	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層
1	CRYPTOMONADALES	1,200	6,800	1,600	2,400	1,600	4,000	4,400	2,800	8,800	16,000	24,800		24,800
2	<i>Protocestrum micans</i>	140	200	320	1,060	860	220	260	400	1,580	1,880	3,460		3,460
3	<i>Protocestrum minutum</i>		60						80		140		140	140
4	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>	480		210				800		1,490		1,490		1,490
5	<i>Dinophysis acuminata</i>					100	40		100		40		140	140
6	<i>Dinophysis caudata</i>			100	60				40	100	100		200	200
7	<i>Cyrodinium</i> spp.	120	340		60	220			160	340	560		900	900
8	Gymnodiniaceae	400						800		400	800		1,200	1,200
9	<i>Noctiluca scintillans</i>		20		40		100	20	60	20	220		240	240
10	<i>Ceratium furca</i>	6,160	4,000	9,540	2,400	3,080	3,500	2,620	4,840	21,400	14,740		36,140	36,140
11	<i>Ceratium fusus</i>	60	260	180	420	120	300	140	880	500	1,860		2,360	2,360
12	<i>Ceratium kofoidii</i>		40					60		60	40		100	100
13	<i>Ceratium tripos</i>		60			100	60		40	100	160		260	260
14	<i>Alexandrium</i> sp.			840						840			840	840
15	<i>Protoperidinium bipes</i>		800		1,200			1,200		1,200	2,000		3,200	3,200
16	<i>Protoperidinium depressum</i>				40				20		60		60	60
17	<i>Protoperidinium pallidum</i>	40								40			40	40
18	<i>Protoperidinium pellucidum</i>			160			280	160		320	280		600	600
19	<i>Protoperidinium</i> sp.		200							200	200		200	200
20	<i>Scrippsiella trochoidea</i>				800				2,000		2,800		2,800	2,800
21	PERIDINIALES					400				400			400	400
22	<i>Detonula pumila</i>	800		2,800	1,200	3,600		2,000		9,200	1,200		10,400	10,400
23	<i>Skeltonema costatum</i>	48,000	64,800	33,600	61,200	46,800	79,200	43,200	50,400	171,600	255,600		427,200	427,200
24	<i>Thalassiosira rotula</i>	240	100			60	220		860	300	1,180		1,480	1,480
25	<i>Thalassiosira</i> spp.	1,600	1,200		1,600			800	1,200	2,800	3,600		6,400	6,400
26	<i>Leptocylindrus danicus</i>	1,200		540					300	1,740	300		2,040	2,040
27	<i>Stephanopyxis palmeriana</i>			80		140				220			220	220
28	<i>Coscinodiscus</i> spp.	940	500	360	1,380	4,200	280	1,860	820	7,360	2,980		10,340	10,340
29	<i>Actinopterychus senarius</i>						40			40			40	40
30	<i>Gainardia flaccida</i>		80	60				100		160	80		240	240
31	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>			2,000	2,400	3,600		2,400		8,000	2,400		10,400	10,400
32	<i>Rhizosolenia setigera</i>	20					40			20	40		60	60
33	<i>Rhizosolenia stoltzerfotthii</i>					200				200			200	200
34	<i>Chaetoceros affline</i>	2,800			1,600			3,600	2,000	4,800	5,200		10,000	10,000
35	<i>Chaetoceros danicum</i>		20			40				40	20		60	60
36	<i>Chaetoceros debile</i>	4,000	5,600	4,000		2,800	4,800		6,000	10,800	16,400		27,200	27,200
37	<i>Chaetoceros</i> spp.			480				800		1,280			1,280	1,280
38	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	880			600	180			320	1,060	920		1,980	1,980
39	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>				120					120			120	120
40	<i>Pleurosigma</i> spp.	60	40	220	60	420	140	60	100	760	340		1,100	1,100
41	Naviculaceae	1,600						3,200	3,200	2,000	4,800		10,000	10,000
42	<i>Nitzschia</i> spp.	4,400	10,800	6,000	3,600	2,000	7,200	4,800	4,400	17,200	26,000		43,200	43,200
43	EUGLENOPHYCEAE	800		440		800		220		1,820	440		2,260	2,260
44	PRASINOPHYCEAE	7,200	8,400	21,600	5,600	9,200	5,600	6,000	14,400	44,000	34,000		78,000	78,000
	種類数	23	21	20	22	22	21	22	21	38	37		44	44
	合計	83,140	104,320	84,690	88,280	80,520	114,420	77,500	90,920	325,850	397,940		723,790	723,790

注: 1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

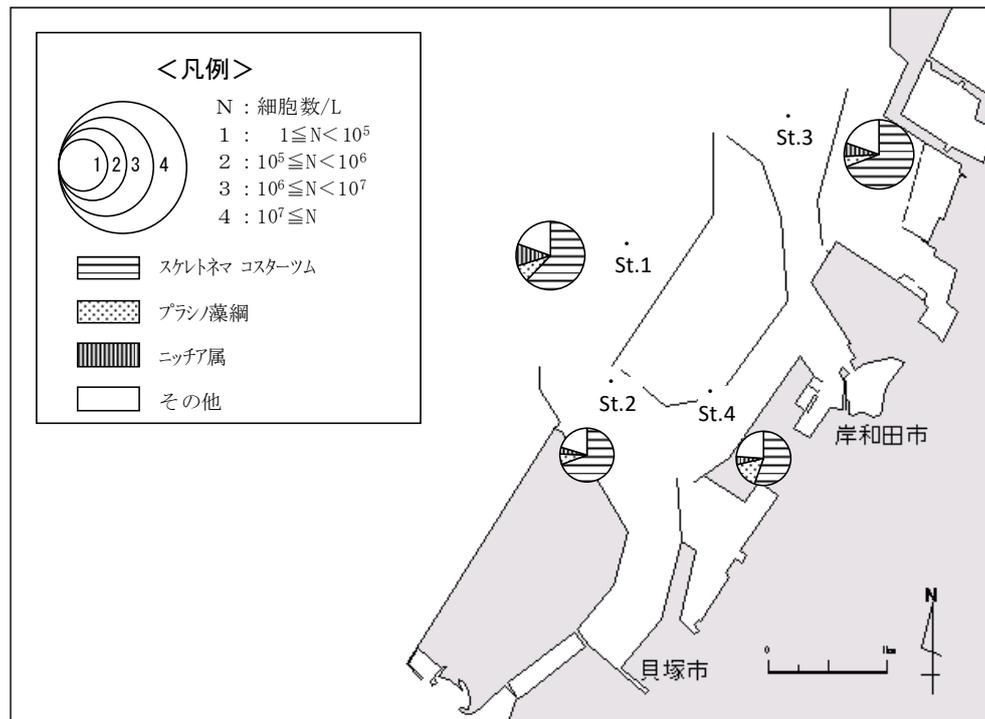


図 4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [令和4年度秋季分]

表4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [令和4年度秋季分]

調査年月日:令和4年11月1日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	27	27	27	26	47 (26 ~ 27)
個体数	45,231	61,003	61,348	79,402	61,746 (45,231 ~ 79,402)
沈殿量 (mL)	4.7	3.5	3.7	3.0	3.7 (3.0 ~ 4.7)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	ハ [°] ラカラス属 9,545 (21.1) ハ [°] ラカラス クラシストリス 6,477 (14.3) カイアシ目のノブ [°] リウス幼生 5,682 (12.6) ニマカ [°] イ綱の殻頂期幼生 5,227 (11.6) オイトケ属 4,886 (10.8)	ハ [°] ラカラス属 10,206 (16.7) カイアシ目のノブ [°] リウス幼生 9,897 (16.2) オイトナ フレビ [°] コルニス 8,247 (13.5) ハ [°] ラカラス クラシストリス 7,423 (12.2) オイトケ属 6,289 (10.3)	ハ [°] ラカラス属 14,407 (23.5) オイトナ フレビ [°] コルニス 9,322 (15.2) オイトケ属 6,780 (11.1) カイアシ目のノブ [°] リウス幼生 6,271 (10.2)	ハ [°] ラカラス属 16,071 (20.2) オイトナ フレビ [°] コルニス 13,452 (16.9) カイアシ目のノブ [°] リウス幼生 13,452 (16.9) オイトケ属 12,738 (16.0)	ハ [°] ラカラス属 12,557 (20.3) カイアシ目のノブ [°] リウス幼生 8,826 (14.4) オイトナ フレビ [°] コルニス 8,551 (13.9) オイトケ属 7,673 (12.5) ハ [°] ラカラス クラシストリス 6,239 (10.1)

注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数、沈殿量は1m³あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	肉質鞭毛虫	太陽虫	スチロンケ	スチロンケ	<i>Sticholonche zanclea</i>	ウネリサボテンシ
2	繊毛虫	多膜	少毛	スナカラムシ	<i>Tintinnopsis aperta</i>	スナカラムシ
3				フアウエラ	<i>Favella ehrenbergii</i>	オビシカクカラムシ
4	腔腸動物	ヒドロ虫	管クラゲ	—	Siphonophorae	管クラゲ目
5			ヒドロ虫	—	Hydroida	ヒドロ虫目
6	袋形動物	ワムシ	コカクワムシ	トワムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	トワムシ属
7	軟体動物	マキガイ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキガイ綱のウエリシキョー幼生
8		ニマイガイ	—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱の殻頂期幼生
9	環形動物	ゴカイ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴカイ綱のネトキータ幼生
10	節足動物	甲殻	シシノコ	オオメシシノコ	<i>Evadne tergestina</i>	トゲナシエボシシシノコ
11			カイアシ	カラヌス	<i>Canthocalanus pauper</i>	カンツカラヌス バウバー
12				Calanidae	—	カラヌス科
13				カンタキア	Candaciidae	カンタキア科
14				ユウカラヌス	<i>Eucalanus</i> sp.	ユウカラヌス属
15				ハラカラヌス	<i>Paracalanus crassirostris</i>	ハラカラヌス クラシロストリス
16					<i>Paracalanus parvus</i>	ハラカラヌス ハルブス
17					<i>Paracalanus</i> sp.	ハラカラヌス属
18				ユウキータ	Euchaetidae	ユウキータ科
19				セントロパシエス	<i>Centropages</i> sp.	セントロパシエス属
20				プセウドテイアプトムス	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.	プセウドテイアプトムス属
21				アカルティア	<i>Acartia danae</i>	アカルティア ダナエ
22					<i>Acartia</i> sp.	アカルティア属
23				テモラ	<i>Temora turbinata</i>	テモラ ツルビナタ
24					<i>Temora</i> sp.	テモラ属
25				トルタヌス	<i>Tortanus gracilis</i>	トルタヌス グラシリス
26				オイトナ	<i>Oithona brevicornis</i>	オイトナ ブレビコルニス
27					<i>Oithona davisae</i>	オイトナ タウエイサエ
28					<i>Oithona simplex</i>	オイトナ シンプルックス
29					<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属
30				クラウス	<i>Hemicyclops</i> sp.	ヘミキクロプス属
31				コリケウス	<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属
32				オンケア	<i>Oncaea media</i>	オンケア メディア
33					<i>Oncaea</i> sp.	オンケア属
34				エクトイソマ	<i>Microsetella norvegica</i>	マイクロセテラ ノルウェキカ
35				ユウテルピナ	<i>Euterpina acutifrons</i>	ユウテルピナ アクティフロンス
36				—	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のノープリウス幼生
37				—	nauplius of CIRRIPIEDIA	フジツボ亜目のノープリウス幼生
38				—	cypris of CIRRIPIEDIA	フジツボ亜目のキプリウス幼生
39			十脚	コフシカニ	Leucosiidae	コフシカニ科のゾエア幼生
40				—	zoaea of BRACHYURA	短尾下目のゾエア幼生
41	触手動物	ホウキムシ	—	—	actinotrocha of PHORONIDEA	ホウキムシ綱のアクチノトロカ幼生
42	毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サシツタ	<i>Sagitta enflata</i>	フクラヤムシ
43					<i>Sagitta</i> sp.	ヤムシ属
44	原索動物	オタマホヤ	オタマホヤ	オイコブレウラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ワカレオタマホヤ
45					<i>Oikopleura</i> sp.	オイコブレウラ属
46		ホヤ	—	—	appendicularia of ASCIDIACEA	ホヤ綱のアペンディキュリア幼生
47	脊椎動物	硬骨魚	—	—	egg of OSTEICHTHYES	硬骨魚綱の卵

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Sticholonche zanclea</i>				169		169
2	<i>Tintinnopsis aperta</i>					119	119
3	<i>Favella ehrenbergii</i>		682	1,237	847	2,024	4,790
4	Siphonophorae		114				114
5	Hydroida					119	119
6	<i>Synchaeta</i> sp.		227				227
7	veliger of GASTROPODA		114	206			320
8	umbo Larva of BIVALVIA		5,227	3,814	5,254	6,429	20,724
9	nectochaeta of POLYCHAETA		1,364	825	2,203	476	4,868
10	<i>Evadne tergestina</i>		114	515	678	238	1,545
11	<i>Canthocalanus pauper</i>		114		169		283
12	Calanidae			103			103
13	Candaciidae				169		169
14	<i>Eucalanus</i> sp.				169		169
15	<i>Paracalanus crassirostris</i>		6,477	7,423	4,746	6,310	24,956
16	<i>Paracalanus parvus</i>		1,250	1,031	2,881	714	5,876
17	<i>Paracalanus</i> sp.		9,545	10,206	14,407	16,071	50,229
18	Euchaetidae		114				114
19	<i>Centropages</i> sp.			206	169		375
20	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.			103		119	222
21	<i>Acartia danae</i>			103			103
22	<i>Acartia</i> sp.		455	103	508	357	1,423
23	<i>Temora turbinata</i>		227				227
24	<i>Temora</i> sp.			206	169		375
25	<i>Tortanus gracilis</i>		114				114
26	<i>Oithona brevicornis</i>		3,182	8,247	9,322	13,452	34,203
27	<i>Oithona davisae</i>				169		169
28	<i>Oithona simplex</i>		114	206	169	119	608
29	<i>Oithona</i> sp.		4,886	6,289	6,780	12,738	30,693
30	<i>Hemicyclops</i> sp.					119	119
31	<i>Corycaeus</i> sp.		114	515		476	1,105
32	<i>Oncaea media</i>		114	206			320
33	<i>Oncaea</i> sp.		114	103		119	336
34	<i>Microsetella norvegica</i>		3,182	4,536	2,034	952	10,704
35	<i>Euterpina acutifrons</i>		1,136	3,918	2,542	3,452	11,048
36	nauplius of COPEPODA		5,682	9,897	6,271	13,452	35,302
37	nauplius of CIRRIPIEDIA		341	722	169	714	1,946
38	cypris of CIRRIPIEDIA				169		169
39	Leucosiidae		114				114
40	zoea of BRACHYURA				678		678
41	actinotrocha of PHORONIDEA					119	119
42	<i>Sagitta enflata</i>			103	169	119	391
43	<i>Sagitta</i> sp.			77		238	315
44	<i>Oikopleura dioica</i>		114			119	233
45	<i>Oikopleura</i> sp.				169	238	407
46	appendicularia of ASCIDIACEA			103			103
47	egg of OSTEICHTHYES				169		169
	種類数		27	27	27	26	47
	合計		45,231	61,003	61,348	79,402	246,984
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		5,000	1,959	3,220	40,119	50,298

注：個体数は1m³あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m³当たりで示す。

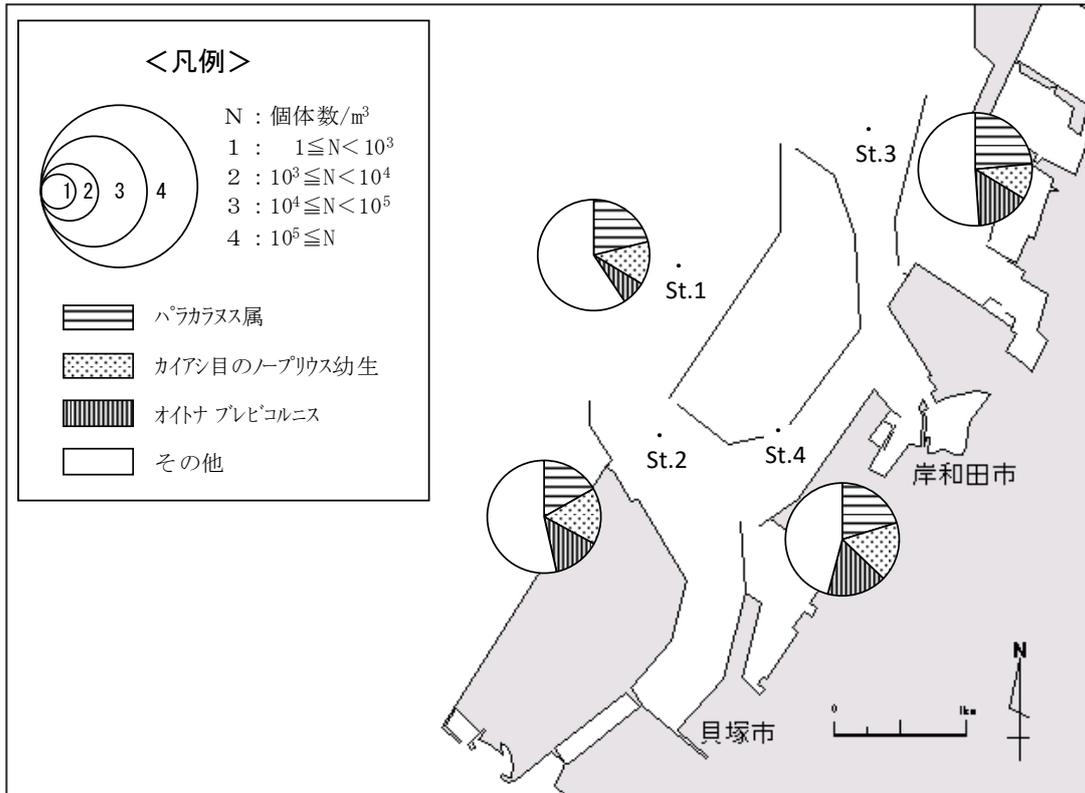


図4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [令和4年度秋季分]

表4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月8日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)	
種類数	軟体動物門	4		9	11 (0 ~ 9)	
	環形動物門	15	1	13	19 (1 ~ 15)	
	節足動物門	4		1	5 (0 ~ 4)	
	その他	5		6	8 (0 ~ 6)	
	合計	28	1	29	43 (1 ~ 29)	
個体数	軟体動物門	39		49	22 (0 ~ 49)	
	環形動物門	235	1	133	94 (1 ~ 235)	
	節足動物門	5		1	2 (0 ~ 5)	
	その他	84		196	70 (0 ~ 196)	
	合計	363	1	379	188 (1 ~ 379)	
組個 成体 比数 (%)	軟体動物門	10.7		12.9	11.7 (0.0 ~ 12.9)	
	環形動物門	64.7	100.0	35.1	50.2 (35.1 ~ 100.0)	
	節足動物門	1.4		0.3	0.8 (0.0 ~ 1.4)	
	その他	23.1		51.7	37.3 (0.0 ~ 51.7)	
湿 重 量 (g)	軟体動物門	0.97		1.51	0.62 (0.00 ~ 1.51)	
	環形動物門	3.34	+	2.83	1.55 (+ ~ 3.34)	
	節足動物門	0.94		0.04	0.25 (0.00 ~ 0.94)	
	その他	0.35		0.86	0.30 (0.00 ~ 0.86)	
	合計	5.60	+	5.24	2.72 (+ ~ 5.60)	
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ハ ⁺ ラブ ⁺ リオスピ ⁺ オ属(A型)	175(48.2)	ハ ⁺ ラブ ⁺ リオスピ ⁺ オ属(A型)	176(46.4)	ハ ⁺ ラブ ⁺ リオスピ ⁺ オ属(A型)	63(33.4)
	イソキンチャク目		1(100.0)			
		75(20.7)		61(16.1)		61(32.6)
			ヒメカノアサリ	38(10.0)		

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数及び湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量の「+」は0.01g未満を示す。

表 4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [令和 4 年度秋季分]

調査期日：令和 4 年 11 月 8 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名			
1	刺胞動物	花虫	イソキ ^ン チャク	パ ^ラ クテイス	<i>Pycnanthus paguri</i>	ヤト ^{カリ} コテイソキ ^ン チャク			
2				-	ACTINIARIA	イソキ ^ン チャク目			
3	扁形動物	ウス ^{ムシ}	ヒラムシ	-	Polycladida	ヒラムシ目			
4	紐形動物	-	-	-	NEMERTINEA	紐形動物門			
5	軟体動物	マキカ ^イ	イトカケカ ^イ	イトカケカ ^イ	<i>Papyriscala clementia</i>	クレハカ ^イ			
6			クチキレカ ^イ	トウカ ^タ カ ^イ	<i>Syrnola</i> sp.	ホソクチキレ属			
7					<i>Turbonilla</i> sp.	イトカケ ^リ 属			
8		ニマイカ ^イ	フネカ ^イ	フネカ ^イ	<i>Scapharca subcrenata</i>	サルホ ^ウ			
9			イカ ^イ	イカ ^イ	<i>Musculus senhousia</i>	ホトギス			
10			ウグ ^イ スカ ^イ	ハボ ^ウ キカ ^イ	<i>Atrina pectinata</i>	タイラギ			
11			ハマク ^リ	ツキカ ^イ	ツキカ ^イ	<i>Pillucina pisidium</i>	ウメノハカ ^イ		
12				ヅ ^ル カ ^イ	ヅ ^ル カ ^イ	<i>Fulvia hungerfordi</i>	チコ ^{トリ} カ ^イ		
13						Tellinidae	ニッコウカ ^イ 科		
14						<i>Theora fragilis</i>	シ ^ク カ ^イ		
15						<i>Veremolpa micra</i>	ヒメカノコアサリ		
16		環形動物	コ ^{カイ}	サシハ ^コ カイ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.			
17							ノラリウロコムシ	<i>Sthenelais mitsuui</i>	
18							カキ ^コ カイ	<i>Sigambra</i> sp.	
19							オトヒメコ ^{カイ}	<i>Gyptis</i> sp.	
20						コ ^{カイ}	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		
21						シロカ ^ネ コ ^{カイ}	<i>Nephtys oligobranchia</i>	コノシロカ ^ネ コ ^{カイ}	
22						ニカイチロリ	<i>Glycinde</i> sp.		
23						イソメ	キ ^ホ シイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カタマカ ^リ キ ^ホ シイソメ
24						スピ ^オ	スピ ^オ	<i>Polydora</i> sp.	
25							<i>Pseudopolydora</i> sp.		
26							<i>Aonides oxycephala</i>	ケンサキスピ ^オ	
27							<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)	パ ^ラ フ ^リ オノスピ ^オ 属 (A型)	
28					モロテコ ^{カイ}	<i>Magelona japonica</i>	モロテコ ^{カイ}		
29					ミス ^ヒ キコ ^{カイ}	<i>Aphelochaeta</i> sp.			
30					<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミス ^ヒ キコ ^{カイ}			
31					ツハ ^サ コ ^{カイ}	<i>Chaetopterus cautus</i>	ツハ ^サ コ ^{カイ}		
32				イトコ ^{カイ}	イトコ ^{カイ}	<i>Notomastus</i> sp.			
33				チマキコ ^{カイ}	チマキコ ^{カイ}	<i>Owenia fusiformis</i>	チマキコ ^{カイ}		
34				ケヤリ	ケヤリ	<i>Chone</i> sp.			
35	星口動物	-	サメハタ ^ホ シムシ	タテホシムシ	<i>Aspidosiphon</i> sp.				
36	節足動物	甲殻	エビ ^コ	オキエビ ^コ	<i>Leptochela pugnax</i>	カト ^ソ ソシラエビ ^コ			
37				ツノメエビ ^コ	<i>Ogyrides orientalis</i>	ツノメエビ ^コ			
38				ヤト ^{カリ}	<i>Diogenes edwardsii</i>	トケ ^ツ ノヤト ^{カリ}			
39					<i>Diogenes</i> sp.	ツノヤト ^{カリ} 属			
40				コフ ^シ カ ^ニ	<i>Myra fugax</i>	テナカ ^コ フ ^シ			
41	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.				
42		腕足	シヤミセンカ ^イ	シヤミセンカ ^イ	<i>Lingula</i> sp.	シヤミセンカ ^イ 属			
43	原索動物	ホヤ	マホ ^ヤ	フクロホ ^ヤ	<i>Eugyra glutinans</i>	カンテンホ ^ヤ			

表 4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [令和4年度秋季分]

調査期日：令和4年11月8日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Pycnanthus paguri</i>				1		1
2	ACTINIARIA		75		176		251
3	Polycladida				1		1
4	NEMERTINEA		1		1		2
5	<i>Papyriscala clementia</i>				1		1
6	<i>Syrnola</i> sp.		1				1
7	<i>Turbonilla</i> sp.				1		1
8	<i>Scapharca subcrenata</i>				1		1
9	<i>Musculus senhousia</i>				2		2
10	<i>Atrina pectinata</i>				1		1
11	<i>Pillucina pisidium</i>				1		1
12	<i>Fulvia hungerfordi</i>		3		3		6
13	Tellinidae				1		1
14	<i>Theora fragilis</i>		2				2
15	<i>Veremolpa micra</i>		33		38		71
16	<i>Harmothoe</i> sp.				1		1
17	<i>Sthenelais mitsuui</i>		3		1		4
18	<i>Sigambra</i> sp.		14		18		32
19	<i>Gyptis</i> sp.		1				1
20	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		4		2		6
21	<i>Nephtys oligobranchia</i>		2				2
22	<i>Glycinde</i> sp.		5		2		7
23	<i>Scoletoma longifolia</i>		14		12		26
24	<i>Polydora</i> sp.				2		2
25	<i>Pseudopolydora</i> sp.		1				1
26	<i>Aonides oxycephala</i>				1		1
27	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		175	1	61	8	245
28	<i>Magelona japonica</i>		1				1
29	<i>Aphelochaeta</i> sp.		1				1
30	<i>Cirriformia tentaculata</i>		9		28		37
31	<i>Chaetopterus cautus</i>		1				1
32	<i>Notomastus</i> sp.		3		2		5
33	<i>Owenia fusiformis</i>		1		1		2
34	<i>Chone</i> sp.				2		2
35	<i>Aspidosiphon</i> sp.		1				1
36	<i>Leptochela pugnax</i>		2				2
37	<i>Ogyrides orientalis</i>		1				1
38	<i>Diogenes edwardsii</i>				1		1
39	<i>Diogenes</i> sp.		1				1
40	<i>Myra fugax</i>		1				1
41	<i>Phoronis</i> sp.		6		15		21
42	<i>Lingula</i> sp.		1				1
43	<i>Eugyra glutinans</i>				2		2
	種類数		28	1	29	1	43
	合計		363	1	379	8	751

注：個体数は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [令和4年度秋季分]

調査期日：令和4年11月8日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Pycnanthus paguri</i>				+		+
2	ACTINIARIA		0.29		0.79		1.08
3	Polycladida				+		+
4	NEMERTINEA		+		0.01		0.01
5	<i>Papyriscala clementia</i>				+		+
6	<i>Syrnola</i> sp.		+				+
7	<i>Turbonilla</i> sp.				0.01		0.01
8	<i>Scapharca subcrenata</i>				0.05		0.05
9	<i>Musculus senhousia</i>				+		+
10	<i>Atrina pectinata</i>				0.01		0.01
11	<i>Pillucina pisidium</i>				0.01		0.01
12	<i>Fulvia hungerfordi</i>		+		0.21		0.21
13	Tellinidae				+		+
14	<i>Theora fragilis</i>		0.02				0.02
15	<i>Veremolpa micra</i>		0.95		1.22		2.17
16	<i>Harmothoe</i> sp.				0.07		0.07
17	<i>Sthenelais mitsuii</i>		0.08		0.01		0.09
18	<i>Sigambra</i> sp.		0.02		0.03		0.05
19	<i>Gyptis</i> sp.		+				+
20	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		0.13		0.01		0.14
21	<i>Nephtys oligobranchia</i>		+				+
22	<i>Glycinde</i> sp.		0.01		+		0.01
23	<i>Scoletoma longifolia</i>		0.03		0.05		0.08
24	<i>Polydora</i> sp.				0.01		0.01
25	<i>Pseudopolydora</i> sp.		+				+
26	<i>Aonides oxycephala</i>				+		+
27	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		2.83	+	0.76	0.04	3.63
28	<i>Magelona japonica</i>		+				+
29	<i>Aphelochaeta</i> sp.		+				+
30	<i>Cirriformia tentaculata</i>		0.21		1.85		2.06
31	<i>Chaetopterus cautus</i>		0.01				0.01
32	<i>Notomastus</i> sp.		0.01		0.01		0.02
33	<i>Owenia fusiformis</i>		0.01		0.01		0.02
34	<i>Chone</i> sp.				0.02		0.02
35	<i>Aspidosiphon</i> sp.		0.05				0.05
36	<i>Leptochela pugnax</i>		0.02				0.02
37	<i>Ogyrides orientalis</i>		+				+
38	<i>Diogenes edwardsii</i>				0.04		0.04
39	<i>Diogenes</i> sp.		+				+
40	<i>Myra fugax</i>		0.92				0.92
41	<i>Phoronis</i> sp.		0.01		0.05		0.06
42	<i>Lingula</i> sp.		+				+
43	<i>Eugyra glutinans</i>				0.01		0.01
	種類数		28	1	29	1	43
	合計		5.60	+	5.24	0.04	10.88

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

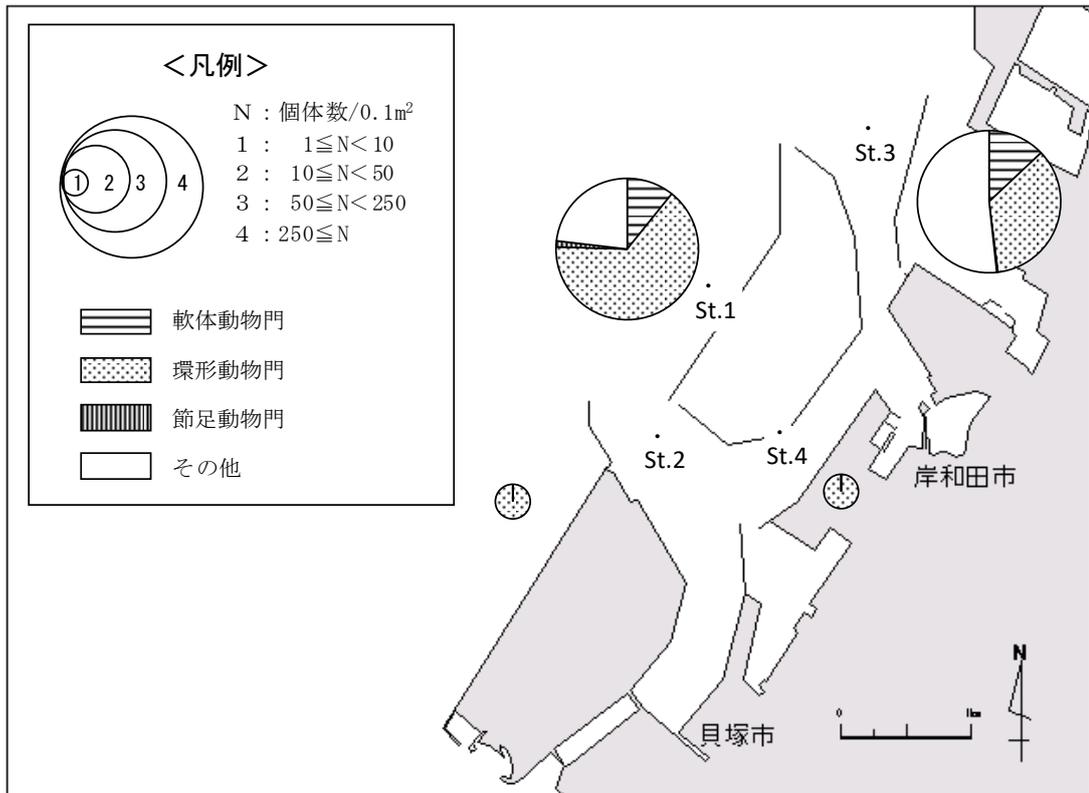


図4-2-3 底生生物の水平分布 [令和4年度秋季分]

表 4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [令和 4 年度秋季分]

調査年月日: 令和 4 年 11 月 8 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	3	3	3	3	3 (3 ~ 3)
個数	5,018	12,582	5,729	6,051	7,345 (5,018 ~ 12,582)
主要種 個数 (カッコ内は組成比: %)	カタクチイワシ 4,850 (96.7)	カタクチイワシ 12,270 (97.5)	カタクチイワシ 5,677 (99.1)	カタクチイワシ 5,873 (97.1)	カタクチイワシ 7,168 (97.6)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [令和4年度秋季分]

調査年月日:令和4年11月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カササギイサ	<i>Engraulis japonicus</i>	カササギイサ
2			カハ ^ハ イサ	ネス ^ッ ボ ^科	Callionymidae	ネス ^ッ ボ ^科
3			不明	不明	Unidentified s.o. egg-4	単脂卵4 0.75~0.80mm

表4-2-4-3 魚卵調査結果 (個数) [令和4年度秋季分]

調査年月日:令和4年11月8日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カササギイサ		4,850	12,270	5,677	5,873	28,670
2	Callionymidae	ネス ^ッ ボ ^科		12	6	15	8	41
3	Unidentified s.o. egg-4	単脂卵4 0.75~0.80mm		156	306	37	170	669
	種類数			3	3	3	3	3
	合計			5,018	12,582	5,729	6,051	29,380

注:個数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

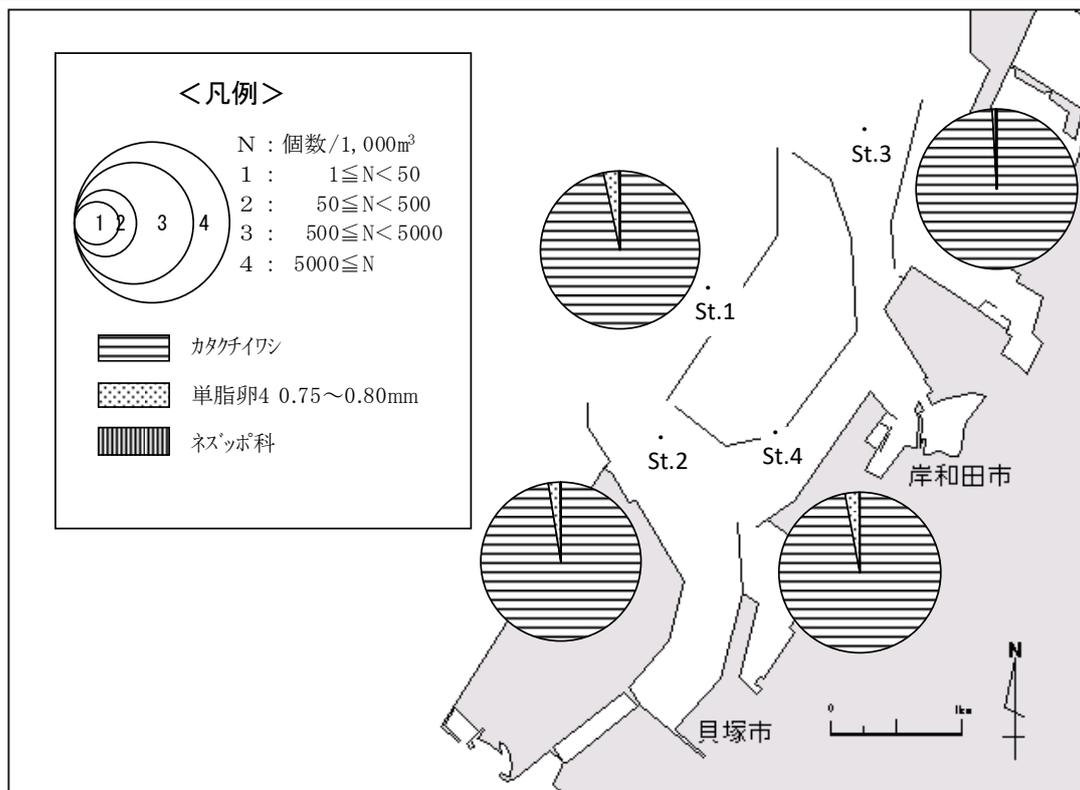


図 4 - 2 - 4 - 1 魚卵の水平分布 [令和 4 年度秋季分]

表 4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [令和4年度秋季分]

調査年月日: 令和4年11月8日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	9	3	3	5	12 (3 ~ 9)
個体数	76	38	46	125	71 (38 ~ 125)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比: %)	キチヌ 53 (69.7) イソギンポ科 8 (10.5)	カサコ 31 (81.6) カタクチイソ 6 (15.8)	カサコ 34 (73.9) イソギンポ科 11 (23.9)	カサコ 65 (52.0) カタクチイソ 45 (36.0)	カサコ 33 (46.0) キチヌ 15 (20.7) カタクチイソ 14 (19.6)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [令和4年度秋季分]

調査年月日:令和4年11月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	軟体動物	頭足	タコ	-	OCTOPODA	タコ目	
2	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カタクチイワシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイワシ	
3			サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis</i>	アユ	
4			タラ	チコダラ	<i>Laemonema nana</i>	ヒメダラ	
5			ススキ	タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	
6				ハセ	Gobiidae	ハセ科	
7				イキンボ	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ	
8					<i>Omobranchus</i> sp.	ナハカ属	
9					Blenniidae	イキンボ科	
10				カサコ	フサカサコ	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	カサコ
11				ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科
12		フカ	カリハキ	<i>Rudarius ercodes</i>	アミハキ		

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果(個体数) [令和4年度秋季分]

調査年月日:令和4年11月8日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	OCTOPODA	タコ目					1	1
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイワシ		5	6		45	56
3	<i>Plecoglossus altivelis</i>	アユ		3				3
4	<i>Laemonema nana</i>	ヒメダラ				1		1
5	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ		53			6	59
6	Gobiidae	ハセ科		3				3
7	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イキンボ		1				1
8	<i>Omobranchus</i> sp.	ナハカ属			1			1
9	Blenniidae	イキンボ科		8		11	8	27
10	<i>Sebastiscus marmoratus</i>	カサコ		1	31	34	65	131
11	Callionymidae	ネスッポ科		1				1
12	<i>Rudarius ercodes</i>	アミハキ		1				1
	種類数			9	3	3	5	12
	合計			76	38	46	125	285

注: 個体数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

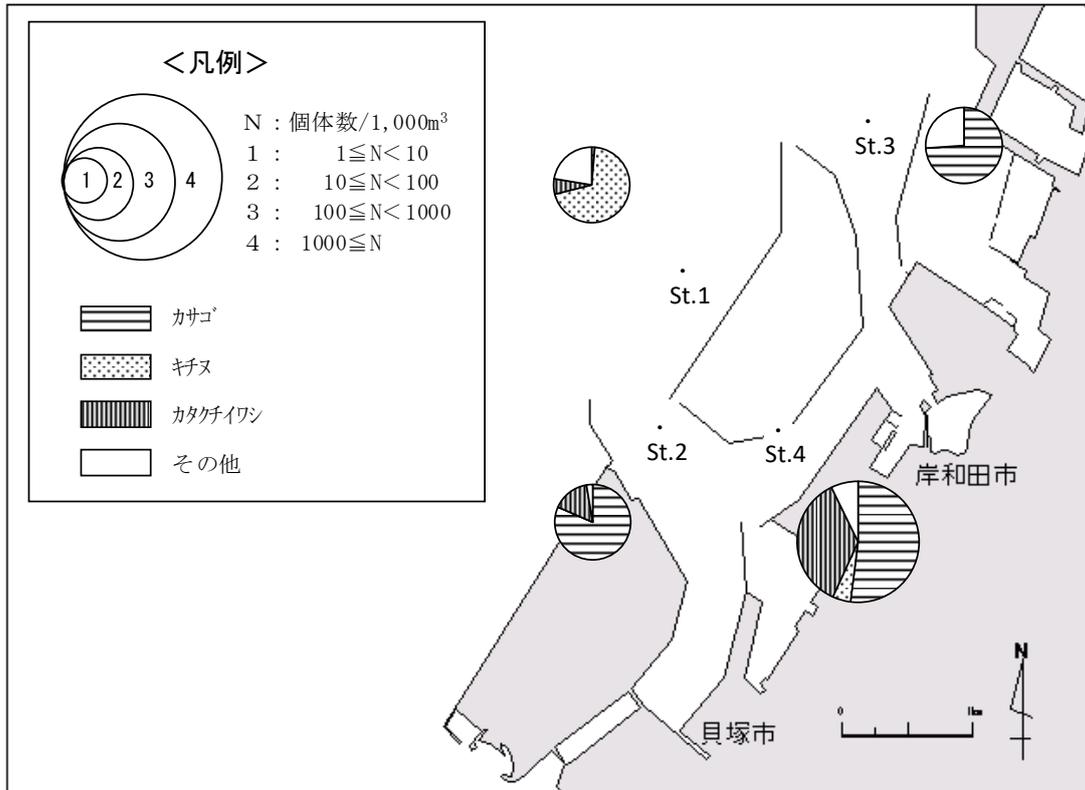


図4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [令和4年度秋季分]

表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和 4年11月 1日

S.t. A

調査時刻: 10:20~11:45

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
基質		コンクリートケーソン																		
出現種 \ 水深 (m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0										
植 物	1 シオガイシ属			r	+	+	r													
	2 アサギ属				r															
	3 イトガイシ属				r	r	r													
	4 イギス科					r		r												
動 物	1 アラカマキヒガイ	(137)																		
	2 イワジツホ	20	75																	
	3 マツバガイ	(1)	(1)																	
	4 体ニシ	(3)																		
	5 ヒザラガイ類		(1)	(2)																
	6 マカキ		20	15																
	7 アメリカフジツボ			+																
	8 オオヒガイ			(1)																
	9 カンザシコガイ科			50	5	10	15	10	10	10	10	10	5	5	+	r	+	+		
	10 イソガイ科				r	r														
	11 ミドリガイ				r	r	+	r												
	12 シロホヤ				(3)	(4)	(6)	(9)	(7)	(2)	(3)	(4)	(3)	(2)	(1)					
	13 コケシ網				+				+	+		+	+	5	+	+				
	14 レイシガイ					(1)														
	15 オキガニ科					(2)		(1)												
	16 アメリカフジツボ										r		r			+	+	+		
	17 クロシタシウミシ												(1)		(2)	(1)				(1)
	18 シオカマシコ															+				
	19 単体性対類																			(1)

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和4年11月1日

S t . B

調査時刻: 9:00~10:15

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基質		被覆石																
出現種	水深(m)	+1.0	0.0	1.0		2.0	3.0		4.0		5.0		6.0		7.0			
植 物	1 藍藻綱				+													
	2 オキヅリ				+													
	3 シオクダ属				+	+												
	4 タマハキモク					+												
	5 マクサ					+		+	r			+						
	6 イグス科							+		+	+	+	r	r				
	7 ウスカカニテ								r	r	+	r						
	8 イワナリ科													+	+			
動 物	1 カメテ	+	+															
	2 キョコシヤシ		+															
	3 イシタマシカイ		(4)															
	4 ヌキナガサカイ科		(3)	(2)														
	5 ヒザラガイ			(3)														
	6 キクハナガイ			(2)	(3)													
	7 イボニシ				(2)													
	8 イソキノシヤク目				+													
	9 カサシヨカイ科				15	80	60	15	15	10	20	10	5	+	+	+	r	r
	10 ミドリガイ					+												
	11 ムラサキニ					(1)												
	12 尋常海綿綱					+	+											
	13 オオヒガイ				(2)	(1)	(2)				(1)							
	14 ヒメウキムシ					5	10	5	+	+								
	15 レイガイ						(1)											
	16 群体性種類						+				r							
	17 シロホヤ						(3)	(12)	(2)	(2)	(10)	(1)	(4)	(2)		(1)		
	18 ナミマシカイ							(1)										
	19 サカサツツホ							r	r	r	+	+	5	+	+	r	r	r
	20 シマノウツネカイ								(1)	(1)			(1)		(3)	(2)	(1)	
	21 キクサル属										(1)	(4)	(1)		(2)	(4)	(1)	(2)
	22 コケムシ綱												+	+				
	23 スズメイダマシ科																(1)	(6)
	24 泥巢																r	r

注1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表 4 - 2 - 5 - 2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：令和 4年11月 1日

出現種\地点	S t . A	S t . B
藍藻綱	---	10mm
アサ属	10mm	---
シクサ属	5mm-10mm	5mm-10mm
タマハキモク	---	30mm-40mm
ウスカワニノテ	---	20mm-30mm
マクサ	---	40mm
イワカ科	---	1mm
オツリ	---	30mm-40mm
イダコ科	5mm-15mm	10mm-15mm
イトクサ属	15mm-20mm	---

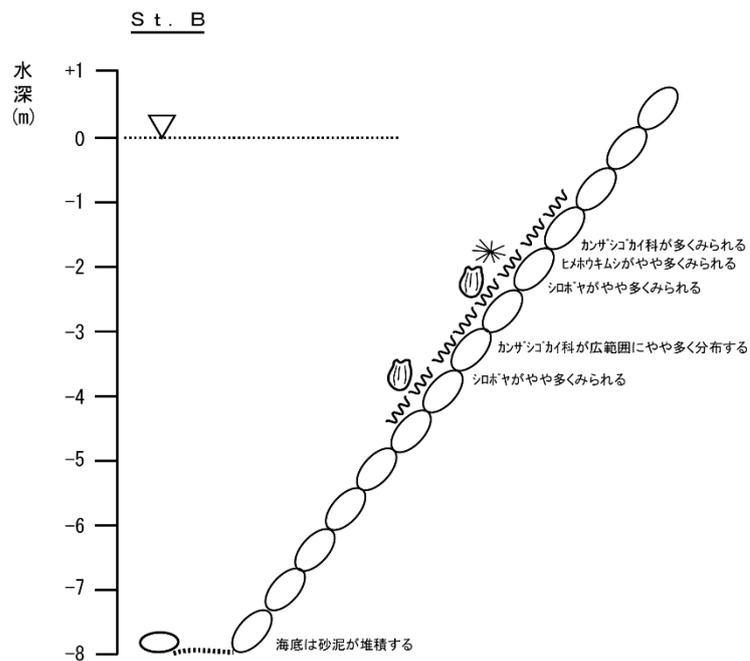
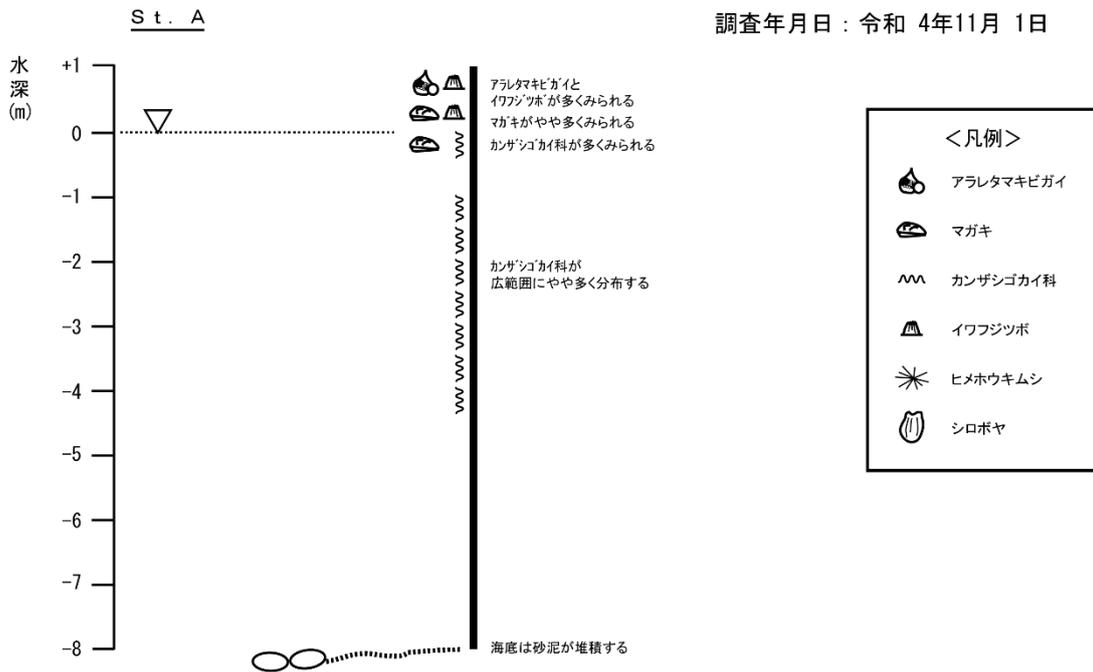


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式

水深(m)

【調査点A】

調査日:令和 4年11月 1日

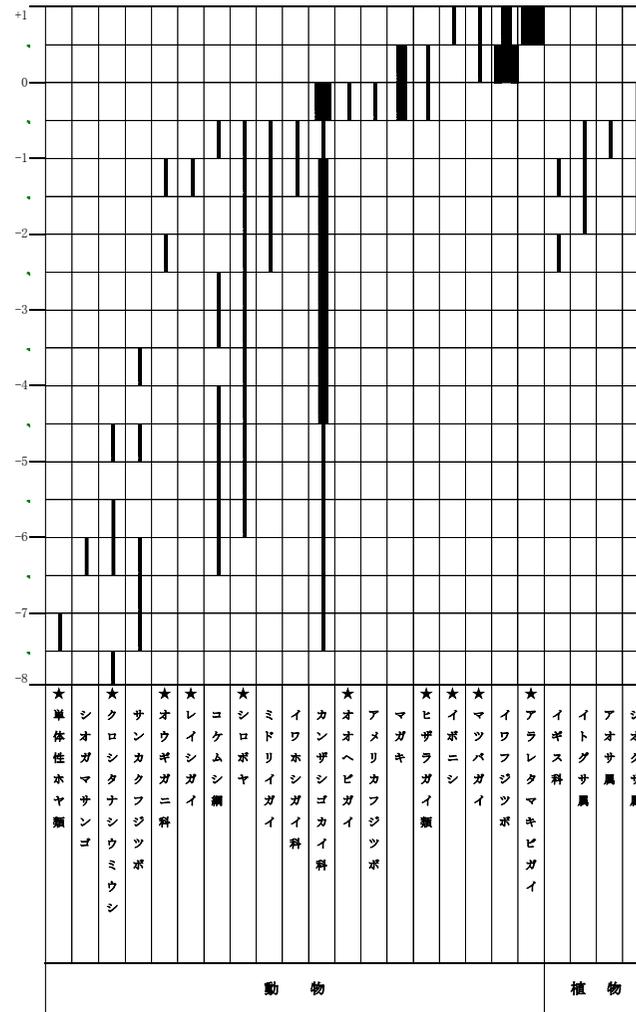


図4-2-5-2(1) 主な附着生物の鉛直分布

水深(m)

【調査点B】

調査日:令和 4年11月 1日

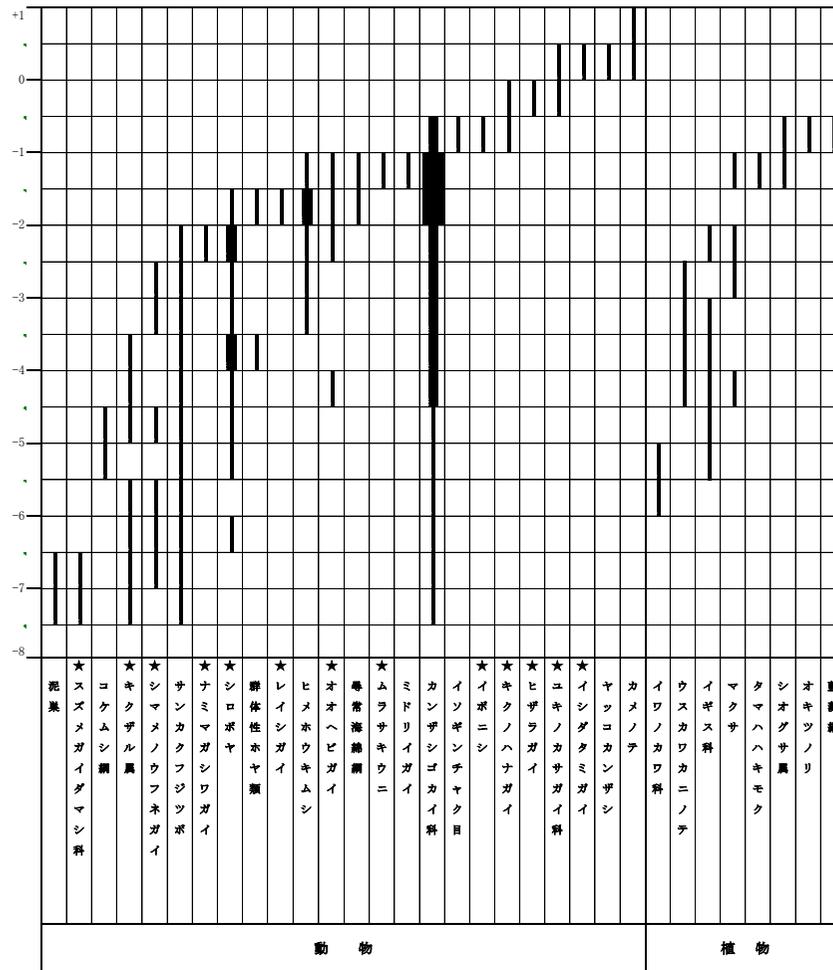


図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門	2	2	1		2	2	3 (0 ~ 2)
	褐藻植物門					2	1	3 (0 ~ 2)
	紅藻植物門		1	3		5	4	8 (0 ~ 5)
	その他							(0 ~ 0)
	合計	2	3	4	0	9	7	14 (0 ~ 9)
湿重量 (g)	緑藻植物門	+	0.02	+		0.05	+	0.01 (0.00 ~ 0.05)
	褐藻植物門					0.01	+	0.00 (0.00 ~ 0.01)
	紅藻植物門		+	+		0.08	0.22	0.05 (0.00 ~ 0.22)
	その他							0.00 (0.00 ~ 0.00)
	合計	+	0.02	+	0.00	0.14	0.22	0.06 (0.00 ~ 0.22)
組成重量 (%)	緑藻植物門	100.0	100.0	50.0		35.7	0.0	16.7 (0.0 ~ 100.0)
	褐藻植物門					7.1	0.0	0.0 (0.0 ~ 7.1)
	紅藻植物門		0.0	50.0		57.1	100.0	83.3 (0.0 ~ 100.0)
	その他							0.0 (0.0 ~ 0.0)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	アオリ属	+(50.0)	シオクサ属	シオクサ属		マクサ	ウスカリカニテ	ウスカリカニテ
			0.02 (100.0)	+(25.0)		0.05 (35.7)	0.17 (77.3)	0.03 (44.7)
	シオクサ属	+(50.0)		トゲイギス		シオクサ属	トゲイギス	シオクサ属
				+(25.0)		0.04 (28.6)	0.05 (22.7)	0.01 (15.8)
				イギス属		カバノリ	マクサ	0.01 (13.2)
				+(25.0)		0.02 (14.3)		0.01 (13.2)
				トケイギス属			トケイギス	0.01 (13.2)
				+(25.0)				0.01 (13.2)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m²未満の場合は除く。
 4. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名			
1	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属			
2					<i>Ulva</i> sp.	アサ属			
3					シオグサ	シオグサ	<i>Cladophora</i> sp.	シオグサ属	
4	褐藻植物	褐藻	シオミドロ	シオミドロ	Ectocarpaceae	シオミドロ科			
5					クロガシラ	クロガシラ	<i>Sphacelaria</i> sp.	クロガシラ属	
6					ヒバマタ	ホンガラ	<i>Sargassum muticum</i>	タマハキモク	
7	紅藻植物	紅藻	サンゴモ	サンゴモ	<i>Amphiroa zonata</i>	ウスカリカエリ			
8					テングサ	テングサ	<i>Gelidium elegans</i>	マクサ	
9					スキノリ	スキノリ	<i>Chondrus</i> sp.	ツノマダ属	
10					オコノリ	オコノリ	<i>Gracilaria textorii</i>	カハノリ	
11					イギス	イギス	<i>Centroceras clavulatum</i>	トケイギス	
12							<i>Ceramium</i> sp.	イギス属	
13							ダシア	<i>Dasya</i> sp.	ダシア属
14							フジマツモ	<i>Polysiphonia</i> sp.	イトクサ属

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Enteromorpha</i> sp.		+					+	+
2	<i>Ulva</i> sp.			+			0.01	+	0.01
3	<i>Cladophora</i> sp.		+	0.02	+		0.04		0.06
4	Ectocarpaceae						0.01		0.01
5	<i>Sphacelaria</i> sp.							+	+
6	<i>Sargassum muticum</i>						+		+
7	<i>Amphiroa zonata</i>							0.17	0.17
8	<i>Gelidium elegans</i>						0.05	+	0.05
9	<i>Chondrus</i> sp.						+		+
10	<i>Gracilaria textorii</i>						0.02		0.02
11	<i>Centroceras clavulatum</i>						+	0.05	0.05
12	<i>Ceramium</i> sp.						0.01		0.01
13	<i>Dasya</i> sp.							+	+
14	<i>Polysiphonia</i> sp.			+	+				+
	種類数		2	3	4	0	9	7	14
	合計		+	0.02	+	0.00	0.14	0.22	0.38

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。
 3. 湿重量(g)の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	軟体動物門	13	5	6	4	7	11	30 (4 ~ 13)
	環形動物門	13	14	15	5	15	15	29 (5 ~ 15)
	節足動物門	6	10	11	1	7	4	21 (1 ~ 11)
	その他	3	12	15		9	8	18 (0 ~ 15)
	合計	35	41	47	10	38	38	98 (10 ~ 47)
個体数	軟体動物門	148	19	15	11	93	68	59 (11 ~ 148)
	環形動物門	113	4,095	468	8	1,591	441	1,119 (8 ~ 4,095)
	節足動物門	1,926	56	77	1	96	11	361 (1 ~ 1,926)
	その他	69	29	75		417	110	117 (0 ~ 417)
	合計	2,256	4,199	635	20	2,197	630	1,656 (20 ~ 4,199)
組成体比数 (%)	軟体動物門	6.6	0.5	2.4	55.0	4.2	10.8	3.6 (0.5 ~ 55.0)
	環形動物門	5.0	97.5	73.7	40.0	72.4	70.0	67.6 (5.0 ~ 97.5)
	節足動物門	85.4	1.3	12.1	5.0	4.4	1.7	21.8 (1.3 ~ 85.4)
	その他	3.1	0.7	11.8		19.0	17.5	7.0 (0.0 ~ 19.0)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	イワシヅホ [*] 1,904(84.4)	ト [*] テ [*] カケリア属	サヘ [*] ラ属	ヒメコサ [*] ラカ [*] イ	ミス [*] ヒキコ [*] カイ	ミス [*] ヒキコ [*] カイ	ト [*] テ [*] カケリア属	
		3,904(93.0)	ホ [*] リト [*] ラ属 84(13.2) ホ [*] リト [*] ラ属 83(13.1) ト [*] テ [*] カケリア属 67(10.6)	カマツカ [*] イ 5(25.0) カマツカ [*] イ 4(20.0) オ [*] イオト [*] ロムス属 4(20.0)	エゾ [*] カサネカンザ [*] シ 481(21.9) エゾ [*] カサネカンザ [*] シ 370(16.8) ストレフ [*] ロツマ属 237(10.8)	ストレフ [*] ロツマ属 107(17.0) ストレフ [*] ロツマ属 102(16.2)	663(40.0) イワシヅホ [*] 317(19.2)	

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 4. 個体数は0.09m²あたりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

項目	調査点 層	A			B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	48.02	8.04	0.47	0.42	7.35	12.82	12.85 (0.42 ~ 48.02)
	環形動物門	0.61	7.75	2.41	0.01	17.64	3.47	5.32 (0.01 ~ 17.64)
	節足動物門	28.21	4.67	13.09	+	0.47	0.03	7.75 (+ ~ 28.21)
	その他	0.34	3.30	9.14		4.95	19.68	6.24 (0.00 ~ 19.68)
	合計	77.18	23.76	25.11	0.43	30.41	36.00	32.15 (0.43 ~ 77.18)
組成重量比 (%)	軟体動物門	62.2	33.8	1.9	97.7	24.2	35.6	40.0 (1.9 ~ 97.7)
	環形動物門	0.8	32.6	9.6	2.3	58.0	9.6	16.5 (0.8 ~ 58.0)
	節足動物門	36.6	19.7	52.1	+	1.5	0.1	24.1 (+ ~ 52.1)
	その他	0.4	13.9	36.4		16.3	54.7	19.4 (0.0 ~ 54.7)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	マカキ	43.26(56.1)	トデカケリア属	アメリカフシツボ	イシタミガイ	ストレプロマ属	シロホヤ	マカキ
	イワフシツボ	28.18(36.5)	ミドリガイ	シロホヤ	ウナギ	イホニシ	オホヒガイ	イワフシツボ
			6.82(28.7)	9.48(37.8)	0.27(62.8)	6.85(22.5)	19.49(54.1)	7.21(22.4)
			5.45(22.9)	3.05(12.1)	0.05(11.6)	3.50(11.5)	9.15(25.4)	4.70(14.6)
				2.91(11.6)	0.05(11.6)	3.16(10.4)		4.28(13.3)
				0.05(11.6)				

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [令和4年度秋季分]

番号	門	綱	目	科	学名	和名					
						調査年月日: 令和4年11月1日					
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱					
2	刺胞動物	ヒト ^ル ムシ	—	—	HYDROZOA	ヒト ^ル ムシ綱					
3		花虫	イソギンチャク	—	ACTINIARIA	イソギンチャク目					
4	扁形動物	ウス ^ル ムシ	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目					
5	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門					
6	軟体動物	ヒキ ^ル ラガイ	ヒキ ^ル ラガイ	ケル ^ル ヒキ ^ル ラガイ	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケル ^ル ヒキ ^ル ラガイ					
7				ヒキ ^ル ラガイ	<i>Liolophura japonica</i>	ヒキ ^ル ラガイ					
8				マキ ^ル ガイ	マキ ^ル エビス	ツタ ^ル ハガイ	<i>Cellana grata</i>	ハ ^ル ツツウガイ ^ル キガイ			
9						エキ ^ル カサガイ	<i>Patelloida saccharina</i>	ウナシ			
10							<i>Patelloida pygmaea</i>	ヒメコサ ^ル ラガイ			
11						ニシキウス ^ル ガイ	<i>Monodonta labio f.confusa</i>	イシ ^ル タ ^ル ミガイ			
12					ニナ	シジ ^ル ウキツホ	<i>Diala varia</i>	ス ^ル メハツホ			
13						ムカ ^ル テ ^ル ガイ	<i>Serpulorbis imbricatus</i>	オオ ^ル ヘ ^ル ガイ			
14					ハイ	アケ ^ル ガイ	<i>Thais bronni</i>	レイ ^ル シガイ			
15							<i>Thais clavigera</i>	イホ ^ル ニシ			
16						タモト ^ル ガイ	<i>Mitrella bicincta</i>	ムギ ^ル ガイ			
17						クチキレ ^ル ガイ	トウ ^ル ガイ	Pyramidellidae	トウ ^ル ガイ ^ル 科		
18						フ ^ル ト ^ル ウガイ	キモ ^ル タ	Philinidae	キモ ^ル タ ^ル 科		
19						タマコ ^ル ガイ	<i>Haloa japonica</i>	フ ^ル ト ^ル ウガイ			
20						ウミウシ	—	NUDIBRANCHIA	ウミウシ目		
21						モノアラガイ	コウ ^ル タ ^ル カカ ^ル マツガイ	<i>Siphonaria japonica</i>	カ ^ル マツガイ		
22							<i>Siphonaria sirius</i>	キ ^ル カ ^ル ハ ^ル ガイ			
23					ニマイガイ	イ ^ル ガイ	イ ^ル ガイ	<i>Chloromytilus viridis</i>	ミ ^ル ト ^ル イガイ		
24							<i>Limoperla fortunei kikuchii</i>	コウ ^ル エン ^ル カ ^ル リ ^ル ヒ ^ル カ ^ル ガイ			
25							<i>Musculista senhousia</i>	ホ ^ル ト ^ル キ ^ル スガイ			
26							<i>Mytilus edulis</i>	ム ^ル ツ ^ル キ ^ル イガイ			
27							<i>Vignadula atrata</i>	ク ^ル ク ^ル チガイ			
28						ウケ ^ル イ ^ル スガイ	ナミ ^ル カ ^ル シ ^ル ウガイ	<i>Anomia chinensis</i>	ナミ ^ル カ ^ル シ ^ル ウガイ		
29							イ ^ル ホ ^ル カ ^ル キ	<i>Crassostrea gigas</i>	マ ^ル カ ^ル キ		
30								<i>Saccostrea sp.</i>	オ ^ル ハ ^ル ク ^ル ロ ^ル カ ^ル キ ^ル 属		
31								<i>Chama sp.</i>	キ ^ル ク ^ル ル ^ル 属		
32								<i>Irus sp.</i>	マ ^ル ツ ^ル カ ^ル ゼ ^ル ガイ ^ル 属		
33								<i>Claudiconcha japonica</i>	セ ^ル ミ ^ル ア ^ル リ		
34								Petricolidae	イ ^ル ホ ^ル リ ^ル ガイ ^ル 科		
35						オ ^ル ノ ^ル ガイ	キ ^ル スマ ^ル ト ^ル イ ^ル ガイ	<i>Hiatella orientalis</i>	キ ^ル スマ ^ル ト ^ル イ ^ル ガイ		
36				環形動物	コ ^ル ガイ	サ ^ル シ ^ル ハ ^ル コ ^ル ガイ	ウ ^ル ロ ^ル ムシ	<i>Halosydna brevisetosa</i>	ミ ^ル ロ ^ル ク ^ル ロ ^ル ムシ		
37										<i>Lepidonotus sp.</i>	
38									タ ^ル ン ^ル キ ^ル ク ^ル コ ^ル ガイ	Chrysopetalidae	タ ^ル ン ^ル キ ^ル ク ^ル コ ^ル ガイ ^ル 科
39									サ ^ル シ ^ル ハ ^ル コ ^ル ガイ	<i>Eulalia sp.</i>	
40										<i>Genetyllis sp.</i>	
41			オ ^ル ト ^ル ヒ ^ル モ ^ル ガイ				<i>Ophiodromus sp.</i>	オ ^ル フ ^ル イ ^ル オ ^ル ト ^ル ロ ^ル ムシ ^ル 属			
42			シリ ^ル ス				Syllinae	シリ ^ル ス ^ル 亜 ^ル 科			
43			コ ^ル ガイ				<i>Neanthes caudata</i>	ヒ ^ル メ ^ル コ ^ル ガイ			
44							<i>Nereis heterocirrata</i>	ヒ ^ル ゲ ^ル フ ^ル ト ^ル コ ^ル ガイ			
45							<i>Nereis multignatha</i>	マ ^ル チ ^ル コ ^ル ガイ			
46							<i>Nereis nichollsi</i>	ウ ^ル ス ^ル ミ ^ル コ ^ル ガイ			
47							<i>Perinereis cultrifera</i>	ク ^ル マ ^ル ト ^ル リ ^ル コ ^ル ガイ			
48							<i>Platynereis bicanaliculata</i>	ウ ^ル ル ^ル ヒ ^ル ゲ ^ル コ ^ル ガイ			
49							<i>Platynereis dumerilii</i>	イ ^ル ソ ^ル ウ ^ル ル ^ル ヒ ^ル ゲ ^ル コ ^ル ガイ			
50							<i>Pseudonereis variegata</i>	チ ^ル ン ^ル カ ^ル ク ^ル コ ^ル ガイ			
51							Nereidae	コ ^ル ガイ ^ル 科			
52			イ ^ル ソ ^ル メ				Dorvilleidae	リ ^ル コ ^ル イ ^ル ソ ^ル メ ^ル 科			
53			ス ^ル ビ ^ル オ				<i>Polydora sp.</i>	ホ ^ル リ ^ル ト ^ル ラ ^ル 属			
54			ミス ^ル ヒキ ^ル コ ^ル ガイ				<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミス ^ル ヒキ ^ル コ ^ル ガイ			
55							<i>Dodecaceria sp.</i>	ト ^ル テ ^ル カ ^ル ケ ^ル ア ^ル 属			
56							Cirratulidae	ミス ^ル ヒキ ^ル コ ^ル ガイ ^ル 科			
57			オ ^ル フ ^ル エ ^ル ア ^ル コ ^ル ガイ				<i>Polyopthalmus pictus</i>	カ ^ル ス ^ル オ ^ル フ ^ル エ ^ル ア ^ル			
58			フ ^ル サ ^ル コ ^ル ガイ				<i>Streblosoma sp.</i>	ス ^ル ト ^ル レ ^ル ア ^ル ソ ^ル マ ^ル 属			
59			ケ ^ル ヤ ^ル リ				<i>Sabella sp.</i>	サ ^ル ヘ ^ル ラ ^ル 属			
60			カン ^ル キ ^ル シ ^ル コ ^ル ガイ				<i>Hydroides elegans</i>	カ ^ル サ ^ル ネ ^ル カン ^ル キ ^ル シ ^ル			
61							<i>Hydroides ezoensis</i>	エ ^ル ゾ ^ル カ ^ル サ ^ル ネ ^ル カン ^ル キ ^ル シ ^ル			
62							<i>Hydroides sp.</i>				
63							<i>Pomatoleios krausii</i>	ヨ ^ル ツ ^ル コ ^ル カン ^ル キ ^ル シ ^ル			
64							Serpulidae	カン ^ル キ ^ル シ ^ル コ ^ル ガイ ^ル 科			
65	節足動物	甲殻	フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ				イ ^ル フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ	<i>Chthamalus challengerii</i>	イ ^ル フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ		
66									フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ	<i>Balanus amphitrite</i>	タ ^ル テ ^ル シ ^ル マ ^ル フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ
67										<i>Balanus eburneus</i>	イ ^ル メ ^ル リ ^ル カ ^ル フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ
68										<i>Balanus improvisus</i>	ヨ ^ル ロ ^ル ツ ^ル ハ ^ル フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ
69										<i>Balanus trigonus</i>	サ ^ル ン ^ル カ ^ル フ ^ル シ ^ル ツ ^ル ホ
70						タ ^ル ナ ^ル イ ^ル	<i>Anatanais normani</i>	リ ^ル ル ^ル マ ^ル ン ^ル タ ^ル ナ ^ル イ ^ル			
71						ワ ^ル ラ ^ル シ ^ル ムシ	Paranthuridae	ウ ^ル ミ ^ル ナ ^ル ナ ^ル シ ^ル 科			
72						コ ^ル ツ ^ル ムシ	<i>Dynoides dentisus</i>	シ ^ル リ ^ル ナ ^ル ク ^ル ウ ^ル ミ ^ル シ ^ル			
73						ヨ ^ル コ ^ル エ ^ル ビ	<i>Ampithoe sp.</i>	ヒ ^ル ゲ ^ル ナ ^ル カ ^ル ヨ ^ル コ ^ル エ ^ル ビ ^ル 属			
74							<i>Corophium sp.</i>	ト ^ル ロ ^ル ク ^ル ダ ^ル ム ^ル 属			
75							<i>Erichthonius sp.</i>	ホ ^ル ソ ^ル ヨ ^ル コ ^ル エ ^ル ビ ^ル 属			
76							<i>Hyale sp.</i>	モ ^ル カ ^ル ス ^ル ヨ ^ル コ ^ル エ ^ル ビ ^ル 属			
77							<i>Elasmopus japonicus</i>	イ ^ル ソ ^ル ヨ ^ル コ ^ル エ ^ル ビ ^ル			
78						エ ^ル ビ	<i>Pisidia serratifrons</i>	フ ^ル ト ^ル テ ^ル ネ ^ル シ ^ル レ ^ル カ ^ル ニ ^ル ガ ^ル マ ^ル シ			
79							<i>Paraactaea ruppelli orientalis</i>	ケ ^ル フ ^ル カ ^ル ア ^ル ツ ^ル ツ ^ル ガ ^ル カ ^ル ニ			
80				<i>Filumnus minutus</i>	ヒ ^ル メ ^ル ケ ^ル フ ^ル カ ^ル カ ^ル ニ						

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
81	節足動物	甲殻	エビ	オウギガニ	<i>Sphaerozius nitidus</i>	スヘスヘオウギガニ	
82				Xanthidae	オウギガニ科		
83				イワガニ	<i>Gaetice depressus</i>	ヒライワガニ	
84					<i>Nanosarma gordonii</i>	ヒメノケイガニ	
85				—	megalopa of BRACHYURA	カニ亜目のメガロパ 期幼生	
86	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.		
87		コケムシ	フチシコケムシ	フクロコケムシ	Vesiculariidae	フクロコケムシ科	
88			アミコケムシ	アミコケムシ	Membraniporidae	アミコケムシ科	
89			フサコケムシ	フサコケムシ	Bugulidae	フサコケムシ科	
90			ヒラコケムシ	ヒラコケムシ	Schizoporellidae	ヒラコケムシ科	
91			モンクチョケムシ	モンクチョケムシ	Cheiloporinidae	モンクチョケムシ科	
92		—	—	BRVOZOA	コケムシ綱		
93	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱	
94	原索動物	ホヤ	ヒメホヤ	ホリクリニ	Polyclinidae	ホリクリニ科	
95				マホヤ	スチエラ	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>	クロマイトホヤ
96						<i>Styela plicata</i>	シロホヤ
97						Styelidae	スチエラ科
98						ヒウラ	Pyuridae

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE				*				*
2	HYDROZOA			*					*
3	ACTINIARIA			8		13	45		66
4	POLYCLADIDA	58	3	22		1	4		88
5	NEMERTINEA	7		7		1	1		16
6	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	9	5	6		55	9		84
7	<i>Liolophura japonica</i>	3							3
8	<i>Cellana grata</i>	1							1
9	<i>Patelloida saccharina</i>					1			1
10	<i>Patelloida pygmaea</i>	1				5			6
11	<i>Monodonta labio</i> f. <i>confusa</i>					1			1
12	<i>Diala varia</i>						24		24
13	<i>Serpulorbis imbricatus</i>			1			4		5
14	<i>Thais bronni</i>		1						1
15	<i>Thais clavigera</i>	3					4		7
16	<i>Mitrella bicincta</i>						1		1
17	Pyramidellidae						7		7
18	Philinidae						7		7
19	<i>Haloa japonica</i>						3		3
20	NUDIBRANCHIA				1	2			3
21	<i>Siphonaria japonica</i>	16				4			20
22	<i>Siphonaria sirius</i>	1							1
23	<i>Chloromytilus viridis</i>		4	2		1			7
24	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>	3							3
25	<i>Musculista senhousia</i>						3	4	7
26	<i>Mytilus edulis</i>		2						2
27	<i>Vignadula atrata</i>	1							1
28	<i>Anomia chinensis</i>						1		1
29	<i>Crassostrea gigas</i>	96							96
30	<i>Saccostrea</i> sp.	4							4
31	<i>Chama</i> sp.						4		4
32	<i>Irus</i> sp.						3		3
33	<i>Claudiconcha japonica</i>	6							6
34	Petricolidae	4	7	4		27	2		44
35	<i>Hiatella orientalis</i>			1					1
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>		1	2					3
37	<i>Lepidonotus</i> sp.	4					1		5
38	Chrysopetalidae					1			1
39	<i>Eulalia</i> sp.	1							1
40	<i>Genetyllis</i> sp.	2							2
41	<i>Ophiodromus</i> sp.	1		1	4	97	20		123
42	Syllinae	3	1	42	1	12	22		81
43	<i>Neanthes caudata</i>			1		12	2		15
44	<i>Nereis heterocirrata</i>	3							3
45	<i>Nereis multignatha</i>		3	1	1				5
46	<i>Nereis nichollsi</i>		1	3		17			21
47	<i>Perinereis cultrifera</i>		13	3		77	1		94
48	<i>Platynereis bicanaliculata</i>	1	1			9	3		14
49	<i>Platynereis dumerilii</i>	1	2						3
50	<i>Pseudonereis variegata</i>	13							13
51	Nereidae						4		4
52	Dorvilleidae						12		12
53	<i>Polydora</i> sp.		2	83					85
54	<i>Cirriformia tentaculata</i>	2				481	107		590
55	<i>Dodecaceria</i> sp.		3,904	67	1		5		3,977
56	Cirratulidae						3		3
57	<i>Polyophthalmus pictus</i>						4		4
58	<i>Streblosoma</i> sp.	1	1	46		237	102		387
59	<i>Sabella</i> sp.		53	84		55	48		240
60	<i>Hydroides elegans</i>			32			21		53
61	<i>Hydroides ezoensis</i>	1	45	26		370	48		490
62	<i>Hydroides</i> sp.		24	39		48	21		132
63	<i>Pomatoleios krausii</i>	80							80
64	Serpulidae		44	38		160	33		275
65	<i>Chthamalus challengerii</i>	1,904							1,904
66	<i>Balanus amphitrite</i>		2						2
67	<i>Balanus eburneus</i>		5	12					17
68	<i>Balanus improvisus</i>		1						1
69	<i>Balanus trigonus</i>		12	28		1	2		43
70	<i>Anatanais normani</i>		1						1
71	Paranthuridae						1		1
72	<i>Dynoides dentisinus</i>	1							1
73	<i>Ampithoe</i> sp.						2		2
74	<i>Corophium</i> sp.	2	7	1	1	17	3		31
75	<i>Ericthonius</i> sp.			1					1
76	<i>Hyale</i> sp.	2							2
77	<i>Elasmopus japonicus</i>	5	2	3		29	5		44
78	<i>Pisidia serratifrons</i>			2					2
79	<i>Paractaea ruppelli orientalis</i>			4					4
80	<i>Pilumnus minutus</i>		12	11					23

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和4年度秋季分]

		調査年月日：令和4年11月1日							
番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Sphaerozium nitidus</i>			13	12				25
82	Xanthidae				2				2
83	<i>Gaetice depressus</i>					44			44
84	<i>Nanosarima gordonii</i>		12			1			13
85	megalopa of BRACHYURA			1	1	2			4
86	<i>Phoronis</i> sp.				4	208	40		252
87	Vesiculariidae			*	*				*
88	Membraniporidae			*	*				*
89	Bugulidae			*	*	*			*
90	Schizoporellidae				*				*
91	Cheiloporinidae			*	*				*
92	BRYOZOA				*				*
93	OPHIUROIDEA		4	2	18	192	16		232
94	Polyclinidae			*					*
95	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			*	*	*	*		*
96	<i>Styela plicata</i>				1	1	2		4
97	Styelidae			13	16	1	2		32
98	Pyuridae			3	7				10
	種類数		35	41	47	10	38	38	98
	合計		2,256	4,199	635	20	2,197	630	9,937

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和4年度秋季分]

		調査年月日：令和4年11月1日							
番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE				2.42				2.42
2	HYDROZOA			+					+
3	ACTINIARIA			+			0.88	0.08	0.96
4	POLYCLADIDA		0.28	+	0.09		+	+	0.37
5	NEMERTINEA		0.06		0.01		+	+	0.07
6	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		0.44	0.06	0.05		0.68	0.18	1.41
7	<i>Liolophura japonica</i>		0.43						0.43
8	<i>Cellana grata</i>		3.48						3.48
9	<i>Patelloida saccharina</i>						0.05		0.05
10	<i>Patelloida pygmaea</i>		0.01				0.05		0.06
11	<i>Monodonta labio f.confusa</i>					0.27			0.27
12	<i>Diala varia</i>							0.05	0.05
13	<i>Serpulorbis imbricatus</i>				0.24			9.15	9.39
14	<i>Thais bronni</i>			0.50					0.50
15	<i>Thais clavigera</i>		0.08				3.50		3.58
16	<i>Mitrella bicincta</i>							+	+
17	Pyramidellidae							0.02	0.02
18	Philinidae							0.02	0.02
19	<i>Haloa japonica</i>							0.02	0.02
20	NUDIBRANCHIA				+		+		+
21	<i>Siphonaria japonica</i>		0.15			0.05			0.20
22	<i>Siphonaria sirius</i>		+						+
23	<i>Chloromytilus viridis</i>			5.45	+		0.17		5.62
24	<i>Limnoperla fortunei kikuchii</i>		0.01						0.01
25	<i>Musculista senhousia</i>						0.01	0.01	0.02
26	<i>Mytilus edulis</i>			1.37					1.37
27	<i>Vignadula atrata</i>		+						+
28	<i>Anomia chinensis</i>						0.04		0.04
29	<i>Crassostrea gigas</i>		43.26						43.26
30	<i>Saccostrea</i> sp.		0.08						0.08
31	<i>Chama</i> sp.							3.35	3.35
32	<i>Irus</i> sp.							0.02	0.02
33	<i>Claudiconcha japonica</i>		0.03						0.03
34	Petricolidae		0.05	0.66	0.17		2.95	+	3.83
35	<i>Hiatella orientalis</i>				0.01				0.01
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>			+	0.04				0.04
37	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.07				0.01		0.08
38	Chrysopetalidae						+		+
39	<i>Eulalia</i> sp.		+						+
40	<i>Genetyllis</i> sp.		0.02						0.02
41	<i>Ophiodromus</i> sp.		+		+	0.01	0.34	0.04	0.39
42	Syllinae		0.01	+	0.09	+	0.05	0.06	0.21
43	<i>Neanthes caudata</i>				0.01		0.06	+	0.07
44	<i>Nereis heterocirrata</i>		0.02						0.02
45	<i>Nereis multignatha</i>			0.03	0.01	+			0.04
46	<i>Nereis nichollsi</i>			+	0.01		0.14		0.15
47	<i>Perinereis cultrifera</i>			0.11	0.06		2.73	+	2.90
48	<i>Platynereis bicanaliculata</i>		+	+			0.11	0.04	0.15
49	<i>Platynereis dumerilii</i>		+	+					+
50	<i>Pseudonereis variegata</i>		0.29						0.29
51	Nereidae							0.04	0.04
52	Dorvilleidae						0.02		0.02
53	<i>Polydora</i> sp.			+	0.16				0.16
54	<i>Cirriformia tentaculata</i>		+				2.90	0.34	3.24
55	<i>Dodecaceria</i> sp.			6.82	0.10	+		+	6.92
56	Cirratulidae						0.40		0.40
57	<i>Polyopthalmus pictus</i>							+	+
58	<i>Streblosoma</i> sp.		0.01	0.03	1.11		6.85	1.80	9.80
59	<i>Sabella</i> sp.			0.29	0.42		0.92	0.41	2.04
60	<i>Hydroides elegans</i>				0.04			0.04	0.08
61	<i>Hydroides ezoensis</i>		+	0.27	0.13		1.94	0.47	2.81
62	<i>Hydroides</i> sp.			0.06	0.14		0.64	0.10	0.94
63	<i>Pomatoleios krausii</i>		0.19						0.19
64	Serpulidae			0.14	0.09		0.53	0.13	0.89
65	<i>Chthamalus challengerii</i>		28.18						28.18
66	<i>Balanus amphitrite</i>			0.01					0.01
67	<i>Balanus eburneus</i>			1.53	9.48				11.01
68	<i>Balanus improvisus</i>			0.02					0.02
69	<i>Balanus trigonus</i>			1.72	2.91		0.03	0.03	4.69
70	<i>Anatanais normani</i>			+					+
71	Paranthuridae							+	+
72	<i>Dynoides dentisinus</i>		+						+
73	<i>Ampithoe</i> sp.						+		+
74	<i>Corophium</i> sp.		+	+	+	+	0.01	+	0.01
75	<i>Erichthonius</i> sp.				+				+
76	<i>Hyale</i> sp.		+						+
77	<i>Elasmopus japonicus</i>		+	+	+		0.08	+	0.08
78	<i>Pisidia serratifrons</i>				0.02				0.02
79	<i>Paractaea ruppelli orientalis</i>				0.03				0.03
80	<i>Pilumnus minutus</i>			0.02	0.03				0.05

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日

番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Sphaerozius nitidus</i>			1.37	0.59				1.96
82	Xanthidae				0.03				0.03
83	<i>Gaetice depressus</i>					0.35			0.35
84	<i>Nanosesarma gordonii</i>		0.03				+		0.03
85	megalopa of BRACHYURA			+	+		+		+
86	<i>Phoronis</i> sp.				+		0.42	0.05	0.47
87	Vesiculariidae			+	+				+
88	Membraniporidae			0.41	0.60				1.01
89	Bugulidae			+	+		+		+
90	Schizoporellidae				0.02				0.02
91	Cheiloporinidae			+	0.02				0.02
92	BRYOZOA				0.02				0.02
93	OPHIUROIDEA		+	0.03	0.17		0.42	0.04	0.66
94	Polyclinidae			2.06					2.06
95	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			0.07	0.37		0.07	+	0.51
96	<i>Styela plicata</i>				3.05		3.16	19.49	25.70
97	Styelidae			0.64	0.35		+	0.02	1.01
98	Pyuridae			0.09	2.02				2.11
	種類数		35	41	47	10	38	38	98
	合計		77.18	23.76	25.11	0.43	30.41	36.00	192.89

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日～2日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	12
	甲殻類	2
	頭足類	0
	その他	0
	合計	14
個体数	魚類	147
	甲殻類	7
	頭足類	0
	その他	0
	合計	154
湿重量(g)	魚類	130,193.1
	甲殻類	1,611.9
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	131,805.0

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日～2日

項目 \ 調査点		St.イ	
主	個体数	魚類	アカエイ 67 (45.6) イヌノシタ 37 (25.2) クロダイ 9 (6.1)
		甲殻類	ガザミ 6 (85.7) タイワンガザミ 1 (14.3)
	(カッコ内は 組成比%)	頭足類	
		その他	
種	湿重量	魚類	アカエイ 79,660.0 (61.2) ボラ 17,750.0 (13.6) イヌノシタ 11,599.4 (8.9) クロダイ 9,898.1 (7.6)
		甲殻類	ガザミ 1,289.3 (80.0) タイワンガザミ 322.6 (20.0)
	(g) (カッコ内は 組成比%)	頭足類	
		その他	

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種(ただし組成比5%以上のもの)を示す。

表 4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日～2日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ワタリガニ科	<i>Portunus pelagicus</i>	タイワンガザミ	1	322.6
2					<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	6	1,289.3
3	脊椎動物門	軟骨魚綱	ネズミザメ目	ドチザメ科	<i>Mustelus griseus</i>	シロザメ	4	2,557.6
4			エイ目	アカエイ科	<i>Dasvatis akajei</i>	アカエイ	67	79,660.0
5		硬骨魚綱	ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	5	1,038.3
6			スズキ目	ボラ科	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	7	17,750.0
7				アジ科	<i>Trachurus japonicus</i>	マアジ	1	27.2
8				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	6	881.6
9					<i>Nibea japonica</i>	オオニベ	1	1,250.0
10				タイ科	<i>Pagrus major</i>	マダイ	1	46.0
11					<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	7	5,276.7
12					<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	9	9,898.1
13			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	37	11,599.4
14			フグ目	カワハギ科	<i>Stephanolepis cirrifer</i>	カワハギ	2	208.2

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表 4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日～2日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	タイワンガザミ	1	322.6	322.6	322.6	72	72	72
2	ガザミ	6	283.1	118.3	236.5	73	55	68
3	シロザメ	4	701.1	551.0	652.8	582	354	563
4	アカエイ	67	4,500.0	400.0	1,500.0	830	300	640
5	トカゲエソ	5	468.3	28.4	147.0	421	174	302
6	ボラ	7	2,750.0	2,000.0	2,600.0	640	570	620
7	マアジ	1	27.2	27.2	27.2	142	142	142
8	シログチ	6	241.6	75.1	131.0	258	176	216
9	オオニベ	1	1,250.0	1,250.0	1,250.0	524	524	524
10	マダイ	1	46.0	46.0	46.0	136	136	136
11	キチヌ	7	938.4	525.5	723.6	402	332	357
12	クロダイ	9	1,600.0	641.8	1,000.0	466	352	403
13	イヌノシタ	37	598.3	158.0	296.3	458	295	356
14	カワハギ	2	112.7	95.5	104.1	172	168	170

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンブク：長径

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動物測定結果(刺網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日～2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	タイワンガザミ	1	322.6	72	127	159	
2	ガザミ	1	152.2	63	114	142	
3		2	259.6	72	128	165	
4		3	283.1	73	141	174	
5		4	262.8	72	133	174	
6		5	213.3	64	121	140	
7		6	118.3	55	100	131	
8	シロザメ	1	636.8	354	256		
9		2	701.1	578	264		
10		3	668.7	582	268		
11		4	551.0	548	243		
12	アカエイ	1	1,200.0	720	450		
13		2	750.0	580	250		
14		3	2,500.0	720	400		
15		4	1,800.0	780	350		
16		5	800.0	550	280		
17		6	2,700.0	760	410		
18		7	2,700.0	750	450		
19		8	1,000.0	640	300		
20		9	1,100.0	660	320		
21		10	1,000.0	640	300		
22		11	2,200.0	620	420		
23		12	400.0	500	220		
24		13	700.0	550	280		
25		14	4,500.0	820	480		
26		15	2,000.0	800	360		
27		16	1,500.0	690	320		
28		17	1,000.0	650	300		
29		18	1,500.0	640	400		
30		19	1,600.0	620	400		
31		20	1,500.0	630	410		
32		21	2,500.0	820	380		
33		22	2,200.0	800	400		
34		23	1,500.0	740	330		
35		24	750.0	600	230		
36		25	1,500.0	670	280		
37		26	2,000.0	710	310		
38		27	2,800.0	760	380		
39		28	2,500.0	450	410		尾鱗欠損
40		29	2,200.0	500	350		尾鱗欠損
41		30	2,500.0	500	350		尾鱗欠損
42		31	1,200.0	700	290		
43		32	2,700.0	760	350		
44		33	2,400.0	780	320		
45		34	800.0	300	280		尾鱗欠損
46		35	750.0	300	270		尾鱗欠損
47		36	760.0	300	280		尾鱗欠損
48		37	1,400.0	650	220		
49		38	800.0	550	200		
50		39	1,800.0	450	330		尾鱗欠損

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(2) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日～2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
51	アカエイ	40	2,750.0	500	480		尾鱗欠損	
52		41	1,000.0	380	360		尾鱗欠損	
53		42	1,200.0	700	380			
54		43	900.0	380	360		尾鱗欠損	
55		44	2,000.0	830	350			
56		45	2,000.0	820	350			
57		46	1,800.0	800	400			
58		47	500.0	485	190			
59		48	500.0	570	195			
60		49	750.0	605	210			
61		50	750.0	590	215			
62				23,500.0				残17匹
63		トカゲエソ	1	28.4	174	141		
64	2		46.1	207	171			
65	3		147.0	302	249			
66	4		468.3	421	357			
67	5		348.5	382	317			
68	ボラ	1	2,750.0	620	510			
69		2	2,700.0	620	510			
70		3	2,500.0	630	510			
71		4	2,000.0	570	480			
72		5	2,600.0	600	510			
73		6	2,600.0	600	510			
74		7	2,600.0	640	590			
75	マアジ	1	27.2	142	106			
76	シログチ	1	96.9	194	161			
77		2	241.6	253	213			
78		3	207.8	258	214			
79		4	95.1	201	166			
80		5	165.1	231	194			
81		6	75.1	176	144			
82	オオニベ	1	1,250.0	524	444			
83	マダイ	1	46.0	136	107			
84	キチヌ	1	647.7	343	287			
85		2	876.1	397	323			
86		3	525.5	336	272			
87		4	664.8	357	284			
88		5	938.4	402	317			
89		6	900.6	332	312			
90		7	723.6	363	295			
91	クロダイ	1	1,009.1	403	328			
92		2	1,500.0	462	377			
93		3	1,000.0	405	336			
94		4	1,600.0	458	378			
95		5	641.8	352	188			
96		6	717.7	363	288			
97		7	1,500.0	466	382			
98		8	940.0	374	312			
99		9	989.5	398	321			
100	イヌノシタ	1	396.6	412	384			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(3) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月1日～2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	イヌノシタ	2	433.4	394	369		
102		3	333.2	393	367		
103		4	343.8	387	362		
104		5	516.7	458	423		
105		6	296.3	391	315		
106		7	272.3	349	332		
107		8	299.4	372	348		
108		9	309.5	353	325		
109		10	215.9	334	312		
110		11	319.5	356	328		
111		12	503.1	451	423		
112		13	396.0	397	372		
113		14	334.9	381	356		
114		15	356.2	373	343		
115		16	222.7	348	318		
116		17	241.5	343	321		
117		18	243.8	345	322		
118		19	255.6	361	341		
119		20	203.2	344	325		
120		21	180.4	311	292		
121		22	344.2	383	355		
122		23	293.0	356	331		
123		24	248.1	346	324		
124		25	249.1	337	314		
125		26	158.0	297	273		
126		27	442.5	417	393		
127		28	166.1	316	296		
128		29	198.2	328	306		
129		30	389.5	401	379		
130		31	518.7	432	406		
131		32	253.3	346	322		
132		33	185.9	295	274		
133		34	516.1	442	407		
134		35	190.2	338	313		
135		36	598.3	454	424		
136		37	174.2	303	287		
137		カワハギ	1	95.5	168	132	
138	2		112.7	172	141		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンプク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表 4 - 2 - 6 - 6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	5
	甲殻類	12
	頭足類	1
	その他	1
	合計	19
個体数	魚類	21
	甲殻類	179
	頭足類	1
	その他	1
	合計	202
湿重量(g)	魚類	4,312.4
	甲殻類	462.2
	頭足類	436.5
	その他	19.6
	合計	5,230.7

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

項目 \ 調査点		St.イ	
主	個体数	魚類	テンジクダイ 14 (66.7) アカエイ 3 (14.3) ハモ 2 (9.5)
		甲殻類	シャコ 77 (43.0) サルエビ 28 (15.6) アカエビ 20 (11.2) テナガコブシ 19 (10.6) フタホシイシガニ 9 (5.0)
要	(カッコ内は組成比%)	頭足類	マダコ 1 (100.0)
		その他	アカガイ 1 (100.0)
種	湿重量	魚類	アカエイ 3,603.9 (83.6) ハモ 586.0 (13.6)
		甲殻類	シャコ 159.5 (34.5) ガザミ 59.5 (12.9) サルエビ 57.0 (12.3) イシガニ 50.2 (10.9) アカエビ 40.4 (8.7)
	(g) (カッコ内は組成比%)	頭足類	マダコ 436.5 (100.0)
		その他	アカガイ 19.6 (100.0)

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	軟体動物門	二枚貝綱	真多歯目	フネガイ科	<i>Scapharca broughtonii</i>	アカガイ	1	19.6
2		頭足綱	八腕形目	マダコ科	<i>Octopus vulgaris</i>	マダコ	1	436.5
3	節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ	20	40.4
4					<i>Metapenaeus ensis</i>	ヨシエビ	4	30.3
5					<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ	1	6.6
6					<i>Trachypenaeus curvirostris</i>	サルエビ	28	57.0
7				コブシガニ科	<i>Arcania heptacantha</i>	ナナトゲコブシ	2	1.5
8					<i>Myra fugax</i>	テナガコブシ	19	31.4
9					<i>Philvra heterograna</i>	ヘリトリコブシ	8	9.6
10				ワタリガニ科	<i>Charybdis bimaculata</i>	フタホシイシガニ	9	7.9
11					<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	4	50.2
12					<i>Portunus sanguinolentus</i>	ジャノメガザミ	2	8.3
13					<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	5	59.5
14			口脚目	シヤコ科	<i>Oratosquilla oratoria</i>	シヤコ	77	159.5
15	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasvatis akalei</i>	アカエイ	3	3,603.9
16		硬骨魚綱	ウナギ目	ハモ科	<i>Muraenesox cinereus</i>	ハモ	2	586.0
17			スズキ目	テンジクダイ科	<i>Anogon lineatus</i>	テンジクダイ	14	34.6
18			ハゼ目	ハゼ科	<i>Acentrogobius pflaumii</i>	モヨウハゼ	1	0.2
19			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	1	87.7

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	アカガイ	1	19.6	19.6	19.6	44	44	44
2	マダコ	1	436.5	436.5	436.5	505	505	505
3	アカエビ	20	3.8	0.5	2.0	80	46	63
4	ヨシエビ	4	13.7	5.2	5.7	124	85	88
5	ウシエビ	1	6.6	6.6	6.6	97	97	97
6	サルエビ	28	3.7	0.8	2.0	72	42	56
7	ナナトゲコブシ	2	0.8	0.7	0.8	15	12	14
8	テナガコブシ	19	4.0	0.8	1.2	23	14	16
9	ヘリトリコブシ	8	2.0	0.8	1.1	16	13	15
10	フタホシイシガニ	9	1.9	0.5	0.7	14	10	11
11	イシガニ	4	33.5	1.4	7.7	37	15	24
12	ジャノメガザミ	2	5.3	3.0	4.2	19	17	18
13	ガザミ	5	30.9	2.9	10.0	38	17	26
14	シヤコ	77	5.4	1.7	3.1	81	56	67
15	アカエイ	3	1,384.3	909.2	1,310.4	765	604	727
16	ハモ	2	368.0	218.0	293.0	676	580	628
17	テンジクダイ	14	5.8	0.7	2.1	71	40	50
18	モヨウハゼ	1	0.2	0.2	0.2	22	22	22
19	イヌノシタ	1	87.7	87.7	87.7	246	246	246

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンプク：長径

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	アカガイ	1	19.6	44	32		
2	マダコ	1	436.5	505	70		
3	アカエビ	1	3.3	77	63	12	
4		2	2.1	63	53	9	
5		3	3.1	76	62	10	
6		4	3.1	75	61	11	
7		5	2.8	71	57	11	
8		6	3.8	80	64	13	
9		7	1.8	63	51	9	
10		8	2.4	65	54	10	
11		9	1.4	58	47	9	
12		10	1.7	61	49	8	
13		11	2.1	59	48	8	
14		12	1.5	57	46	8	
15		13	1.2	49	41	8	
16		14	1.4	63	52	9	
17		15	2.9	71	60	12	
18		16	2.5	74	60	12	
19		17	0.5	47	38	4	
20		18	1.0	47	40	7	
21		19	1.1	47	38	8	
22		20	0.7	46	39	7	
23	ヨシエビ	1	13.7	124	105	25	
24		2	5.2	86	77	19	
25		3	5.5	89	75	22	
26		4	5.9	85	73	19	
27	ウシエビ	1	6.6	97	82	20	
28	サルエビ	1	3.7	72	59	13	
29		2	2.1	57	46	11	
30		3	2.5	60	49	10	
31		4	2.6	63	50	11	
32		5	1.9	54	43	8	
33		6	1.5	53	43	10	
34		7	1.1	45	37	7	
35		8	2.9	67	55	12	
36		9	2.0	55	46	8	
37		10	2.6	53	44	12	
38		11	1.6	53	42	10	
39		12	3.2	66	51	11	
40		13	2.7	65	54	12	
41		14	2.2	55	46	10	額角折れ
42		15	2.8	67	53	12	
43		16	2.6	63	53	10	
44		17	2.4	-	40	8	額角無し
45		18	2.5	61	47	9	
46		19	2.0	59	48	9	
47		20	1.8	55	43	9	
48		21	1.9	56	45	9	
49		22	1.9	57	45	9	
50		23	1.3	53	40	8	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(2) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	サルエビ	24	1.6	-	44	6	額角無し
52		25	1.0	44	37	7	
53		26	0.9	47	39	8	
54		27	0.9	42	35	7	
55		28	0.8	43	36	7	
56	ナナトゲコブシ	1	0.8	15	15		
57		2	0.7	12	12		
58	テナガコブシ	1	4.0	22	19		
59		2	3.6	23	20		
60		3	2.8	22	19		
61		4	2.8	20	19		
62		5	2.4	22	19		
63		6	1.8	16	14		
64		7	0.9	14	13		
65		8	1.1	15	13		
66		9	1.1	16	14		
67		10	1.1	16	14		
68		11	1.2	17	14		
69		12	1.2	16	14		
70		13	1.2	16	14		
71		14	0.8	14	13		
72		15	1.0	15	14		
73		16	1.1	16	13		
74		17	1.3	18	15		両腕欠損
75		18	1.0	16	13		
76		19	1.0	18	16		両腕欠損
77	ヘリトリコブシ	1	2.0	16	17		
78		2	1.3	15	15		
79		3	1.0	13	13		
80		4	1.4	15	15		
81		5	1.1	15	14		
82		6	0.8	13	13		
83		7	1.0	13	13		
84		8	1.0	14	14		
85	フタホシイシガニ	1	1.9	14	21		
86		2	0.9	11	15		
87		3	0.7	10	13		
88		4	0.7	11	14		
89		5	0.9	12	17		
90		6	0.5	10	11		
91		7	1.0	12	13		
92		8	0.6	10	14		
93		9	0.7	13	17		
94	イシガニ	1	33.5	37	55		
95		2	11.2	28	34		
96		3	4.1	19	28		
97		4	1.4	15	21		
98	ジャノメガザミ	1	5.3	19	35	45	
99		2	3.0	17	28	40	
100	ガザミ	1	30.9	38	65	88	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	ガザミ	2	11.0	27	45	58	
102		3	10.0	26	43	58	
103		4	4.7	21	38	48	
104		5	2.9	17	27	41	
105	シヤコ	1	2.2	60	57	16	
106		2	3.4	68	62	14	
107		3	2.4	60	53	13	
108		4	3.8	71	63	14	
109		5	4.2	76	68	15	
110		6	2.6	65	56	14	
111		7	2.3	63	58	11	
112		8	3.0	66	60	14	
113		9	5.1	79	73	15	
114		10	2.5	62	56	14	
115		11	4.4	77	68	15	
116		12	3.4	66	61	12	
117		13	3.3	68	62	12	
118		14	3.4	68	62	13	
119		15	2.7	65	58	13	
120		16	4.1	73	65	15	
121		17	2.1	58	49	11	
122		18	3.2	67	61	14	
123		19	2.6	65	59	13	
124		20	4.0	71	63	13	
125		21	3.4	69	64	13	
126		22	2.6	66	60	12	
127		23	3.7	72	65	14	
128		24	3.1	67	62	12	
129		25	2.9	67	61	13	
130		26	3.0	68	61	12	
131		27	3.2	69	64	13	
132		28	2.2	61	54	10	
133		29	2.9	68	63	14	
134		30	3.7	70	65	14	
135		31	3.0	67	56	13	
136		32	2.1	59	54	12	
137		33	2.6	61	56	14	
138		34	5.4	81	74	16	
139		35	4.0	75	67	15	
140		36	4.3	75	71	17	
141		37	2.8	62	55	11	
142		38	5.0	77	71	16	
143		39	2.8	66	62	13	
144		40	3.8	72	66	15	
145		41	1.8	56	52	13	
146		42	3.2	67	63	14	
147		43	1.7	57	52	12	
148		44	3.6	67	53	14	
149		45	3.9	71	64	14	
150		46	2.2	60	52	11	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(4) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和4年度秋季分]

調査年月日：令和4年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
151	シヤコ	47	2.8	65	60	13	
152		48	2.0	61	52	13	
153		49	2.3	57	53	14	
154		50	4.8	78	71	14	
155			76.0				残27匹
156	アカエイ	1	909.2	604	273		
157		2	1,384.3	765	298		
158		3	1,310.4	727	295		
159	ハモ	1	368.0	676	288		
160		2	218.0	580	221		
161	テンジクダイ	1	5.2	69	56		
162		2	5.0	68	54		
163		3	5.8	71	56		
164		4	3.2	60	45		
165		5	2.2	50	41		
166		6	2.6	54	42		
167		7	2.2	53	40		
168		8	1.9	49	37		
169		9	1.1	42	33		
170		10	1.5	45	34		
171		11	1.3	47	36		
172		12	0.7	42	32		
173		13	1.0	40	33		
174		14	0.9	40	31		
175	モヨウハゼ	1	0.2	22	18		
176	イヌノシタ	1	87.7	246	235		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

4-3 ダイオキシン類調査結果

4-3-1 水質調査結果

分析結果概要を表4-3-1-1、同族体および異性体別測定結果を表4-3-1-2に示す。

本調査の結果は、0.071pg-TEQ/Lであり、環境基準を下回っていた。

表4-3-1-1 分析結果概要（水質）

試料名	試験項目	実測濃度 (pg/L)	毒性当量
			(pg-TEQ/L)
St.S-1	PCDDs+PCDFs	12	0.058
	Co-PCBs	18	0.014
	ダイオキシン類	-	0.071

この表は、ダイオキシン類測定結果から一部のデータを抜粋した参考資料である。

毒性当量：2,3,7,8-T₄CDD 毒性当量を示す。

毒性等価係数は以下の係数を適用した。

PCDDs, PCDFs : WHO/IPCS (2006)

Co-PCBs : WHO/IPCS (2006)

毒性当量は検出下限未満のものは、試料における検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。

表4-3-1-2 ダイオキシン類調査結果 (水質: St.S-1)

試料名		St.S-1		試料媒体	水質	
採取日		2022年11月1日		試料量 (L)	20.3	
		検出下限値 pg/L	定量下限値 pg/L	実測濃度 pg/L	毒性当量	
					WHO-TEF,2006 *1 pg-TEQ/L	WHO-TEF,2006 *2 pg-TEQ/L
ダイオキシン	1,3,6,8-TeCDD	0.02	0.08	0.36	—	—
	1,3,7,9-TeCDD	0.02	0.08	0.19	—	—
	2,3,7,8-TeCDD	0.02	0.08	N.D.	×1 0	×1 0.01
	TeCDDs	0.02	0.08	0.55	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.03	0.09	N.D.	×1 0	×1 0.015
	PeCDDs	0.03	0.09	N.D.	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.05	0.17	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0025
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.05	0.18	N.D.	0	0.0025
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.02	0.08	N.D.	0	0.001
	HxCDDs	0.02	0.08	0.68	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.04	0.14	0.49	×0.01 0.0049	×0.01 0.0049
	HpCDDs	0.04	0.14	1.6	—	—
	OCDD	0.05	0.17	8.5	×0.0003 0.00255	×0.0003 0.00255
	Total PCDDs	—	—	11	0.0075	0.038
ジベンゾフラン	1,2,7,8-TeCDF	0.04	0.13	N.D.	—	—
	2,3,7,8-TeCDF	0.04	0.13	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.002
	TeCDFs	0.04	0.13	0.19	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.03	0.09	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00045
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.04	0.14	N.D.	×0.3 0	×0.3 0.006
	PeCDFs	0.03	0.09	N.D.	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.04	0.14	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.002
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.04	0.15	N.D.	0	0.002
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.05	0.16	N.D.	0	0.0025
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.04	0.14	N.D.	0	0.002
	HxCDFs	0.04	0.14 (0.06)	(0.06)	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.04	0.14	0.20	×0.01 0.0020	×0.01 0.0020
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.05	0.15	N.D.	0	0.00025
	HpCDFs	0.04	0.14	0.22	—	—
OCDF	0.05	0.17 (0.17)	(0.17)	×0.0003 0	×0.0003 0.000051	
Total PCDFs	—	—	0.63	0.0020	0.019	
Total PCDDs+PCDFs		—	—	12	0.0095	0.058
COPC	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.03	0.09	2.7	×0.0001 0.00027	×0.0001 0.00027
	3,4,4',5-TeCB(#81)	0.04	0.13 (0.11)	(0.11)	×0.0003 0	×0.0003 0.000033
	3,3',4,4',5-PeCB(#126)	0.04	0.14 (0.11)	(0.11)	×0.1 0	×0.1 0.011
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.05	0.16 (0.06)	(0.06)	×0.03 0	×0.03 0.0018
	Non-ortho PCBs	—	—	2.9	0.00027	0.013
	2',3,4,4',5-PeCB(#123)	0.04	0.13	0.13	×0.00003 0.0000039	×0.00003 0.0000039
	2,3',4,4',5-PeCB(#118)	0.05	0.16	10	×0.00003 0.00030	×0.00003 0.00030
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.03	0.11	3.8	×0.00003 0.000114	×0.00003 0.000114
	2,3,4,4',5+3,3',4,5,5'-PeCB(#114+#127)	0.04	0.14	0.18	×0.00003 0.0000054	×0.00003 0.0000054
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.04	0.15	0.24	×0.00003 0.0000072	×0.00003 0.0000072
	2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)	0.04	0.12	0.67	×0.00003 0.0000201	×0.00003 0.0000201
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.02	0.08	0.10	×0.00003 0.0000030	×0.00003 0.0000030
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.05	0.16	N.D.	0	×0.00003 0.00000075
	Mono-ortho PCBs	—	—	15	0.00045	0.0045
Total Co-PCBs	—	—	18	0.00072	0.014	
Total PCDDs+PCDFs+Co-PCBs		—	—	30	0.010	0.071

1. 毒性当量とは毒性等価係数を用いて、2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算したものであり、計量対象外である。
2. 実測濃度の項において、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で記載する。
3. 実測濃度の項において、検出下限未満のものは“N.D.”と記載する。
4. 毒性当量 * 1: 定量下限未満の実測濃度を0として算出する。
* 2: 検出下限未満の数値は検出下限値の1/2の値を用いて算出する。
5. 表示は原則として2桁とするが、合計の算出には丸めを行っていない数値を用いているため、表示上の数値を合計しても一致しない場合がある。
6. この証明書は当所の承認なしでは、証明書の一部だけを複製して使用してはならない。